

平成 19 年度
2007

学 校 要 覧

COLLEGE BULLETIN



独立行政法人国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

ARIAKE NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

目次 Contents

概 要	Introduction	1
緒 言	History	2
教 育 理 念	Educational Principle	4
学 習 ・ 教 育 目 標	Educational Goals	5
組 織	Organization	6
校 章 ・ 校 歌	College Emblem, College Song	8
学 科		
一 般 教 育 科	Department of General Education	9
機 械 工 学 科	Department of Mechanical Engineering	12
電 気 工 学 科	Department of Electrical Engineering	15
電 子 情 報 工 学 科	Department of Electronics and Information Engineering	18
物 質 工 学 科	Department of Chemical Science and Engineering	21
建 築 学 科	Department of Architecture	24
専 攻 科		
専 攻 科	Advanced Engineering Course	27
生 産 情 報 シ ス テ ム 工 学 専 攻	Advanced Production and Information Systems Engineering Course	28
応 用 物 質 工 学 専 攻	Advanced Chemical Science and Engineering Course	29
建 築 学 専 攻	Advanced Architecture Course	29
「複合生産システム工学」プログラム	Production System Engineering Program	30
教 育 課 程		
教 育 課 程 (本 科)	Curriculum(Regular Course)	32
教 育 課 程 (専 攻 科)	Curriculum(Advanced Engineering Course)	38
施 設 ・ 組 織 等		
図 書 館 (マ ル チ メ デ ィ ア セ ン タ 図 書 情 報 管 理 部)	Library	40
情 報 処 理 セ ン タ ー (マ ル チ メ デ ィ ア セ ン タ 情 報 化 推 進 部)	Information Processing Center	41
総 合 研 究 棟	General Research Building	42
地 域 共 同 テ ク ノ セ ン タ ー	Regional Collaboration Center	43
教 育 研 究 技 術 支 援 セ ン タ ー	Technical Support Center for Education and Research	43
修 己 館 , 学 生 相 談 室	Shuko-Kan (Students' Hall), Student Counseling Room	44
進 路 支 援 室 ・ 有 友 情 報 室		45
学 寮	Dormitory	46
活 動		
教 員 の 研 究 活 動	Research	47
地 域 と の 交 流	Regional Interchange	48
年 間 行 事	College Calendar	50
学 生 会	Student Council	51
各 種 大 会 成 績	The Principal Records of Meets and Contests	52
各 種 デ ー タ		
学 生	Students	54
学 科 別 学 生 定 員 ・ 現 員	Admission Capacity and Present Number of Students	54
専 攻 科 学 生 定 員 ・ 現 員	Admission Capacity and Present Number of Students of Advanced Engineering Course	54
入 学 志 願 者 数 ・ 倍 率	Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination	54
新 入 生 の 出 身 地	Hometown Classification of Students	55
学 生 通 学 状 況	Students' Residence	55
卒 業 生	Graduates	56
卒 業 生 数	Number of Graduates	56
卒 業 者 の 進 路 状 況	Employment or Academic Position of Graduates	56
大 学 編 入 学 ・ 高 専 専 攻 科 進 学 状 況	Entrance into Universities	56
就 職 状 況 一 覧 表	List of Employment	57
施 設	Facilities	58
施 設 配 置 図	Campus Map	59
校 舎 等 建 物 明 細	Details of College Buildings	59
学 校 案 内 図	Location	60
連 絡 先	Contact Us	60

緒言 Introduction

本校は昭和38年に創立された国立の高等教育機関です。機械工学，電気工学，電子情報工学，物質工学，建築学の5学科からなり，各学科の入学定員は40名で，学生総定員は1,000名です。卒業生は5,907名にのぼり，各分野において広く社会の期待に応えて活躍しています。

高専教育の特色は，「5年間の一貫教育・基礎学力と実験実習を重んずる教育」による高度の実践的技術者の養成にあります。本校では，専門科目と一般科目を5年間にわたって有機的に配置した教育課程によって，大学工学部卒と同程度の深い専門知識と高い技術力を備えた実践的技術者の育成を目指しています。

平成13年には専攻科（生産情報システム工学専攻，応用物質工学専攻，建築学専攻）が設置され，110名の修了生を輩出し，高度な技術者育成機関として一層の充実を図っています。

本校は大牟田・荒尾の各駅から5km離れた萩尾台（福岡県大牟田市）にあり，近くに三池山・小岱山の四季の緑，遠くに有明海を隔てて雲仙・多良岳を望むことができます。寄宿舎は，学校から歩いて5分のところにありながら，熊本県荒尾市に属し，校舎と寄宿舎の所在地が福岡，熊本両県に分かれています。

学校の願いは，このような恵まれた教育環境の中で，学生が，自主的に自己形成に努めることによって，科学的知見を人間の生活に役立つ「もの」として実体化し，価値を生み出すことに喜びを感じ，技術を通じて人類の繁栄に貢献することに誇りと自負を持ち，将来の日本を背負って立つ技術者に育つことです。

The Ariake kosen (Kosen means a college of technology) was founded as a national institute of higher education in 1963 and has five departments: mechanical engineering, electrical engineering, electronics and information engineering, chemical science and engineering, and architecture.

Each department has a class which consists of 40 students and the number of students to be admitted is 1,000. The Ariake Kosen has already sent 5,907 graduates out into various fields of the industrial world. Almost all of them have been playing a very important part in society.

The college arranges effectively both specialized and general educations into an curriculum, encourages students to be equal to university students in special knowledge and capacity, and trains them to be excellent practical engineers.

The Advanced Course, consisting of Advanced Production and Information Systems Engineering Course, Advanced Chemical Science and Engineering Course, Advanced Architecture Course, was founded in 2001, and 110 students having graduated, it is making further development as an institution to educate highly skilled engineers.

The campus lies on the hill called Hagio-dai which is on the outskirts of Omuta city, Fukuoka Pref. and is about 5km away from either of Omuta Station and Arao Station. The dormitory is located in the east of Arao city, Kumamoto pref. and it is 5 minutes' walk to the campus.

The students are supposed to develop cooperativeness, activeness, and creativity. The program helps them to lead a wholesome life in mind and body: Kosen advises them to cultivate friendship, trust in others and an attitude of harmony in various extracurricular activities as well.



沿革 History

昭和38年 4月1日	有明工業高等専門学校（機械工学科・電気工学科・工業化学科）が設置され、初代校長に熊本大学工学部長牛尾広恵就任
4月20日	荒尾市増永の仮校舎で開校
10月23日	大牟田市東萩尾の現校地に校舎新営工事を着工
昭和39年 3月25日	寄宿舍（若葉棟）竣工
3月31日	一般科目棟・管理棟竣工
昭和40年 3月17日	第2期新営工事竣工（電気工学科棟・工業化学科棟・機械工場・寄宿舍青葉棟）
昭和41年 3月27日	第3期新営工事竣工（機械工学科棟・体育館・寄宿舍紅葉棟）
4月1日	事務部制を実施し、庶務・会計の2課新設
10月11日	校舎落成式挙行
昭和42年11月15日	武道場竣工
昭和43年 4月1日	建築学科増設
9月1日	第2代校長に元熊本大学工学部長菅田敏雄就任
昭和44年 3月20日	建築学科棟・寄宿舍銀杏棟竣工
昭和45年 4月1日	学生課新設
11月6日	校長菅田敏雄死去、同日付けで校長事務取扱に文部教官大石豊二郎就任
昭和46年 1月20日	第3代校長に元熊本大学工学部長轟一郎就任
昭和47年 2月25日	図書館棟竣工
昭和48年11月1日	創立10周年記念式典挙行
昭和49年 3月30日	電子計算機室が図書館棟3階に竣工
昭和51年 3月9日	L.L.（語学演習室）教室が一般科目棟に竣工
昭和52年 2月28日	総合実習センター竣工
昭和53年 3月15日	寄宿舍地区生活排水処理施設竣工
昭和54年 3月19日	校舎地区排水処理施設竣工
昭和55年 3月31日	選択制教室棟竣工
4月1日	第4代校長に九州大学工学部教授吉村虎蔵就任
12月12日	事務用電子計算機室竣工
昭和56年 3月17日	第2体育館竣工
昭和57年 3月30日	環境開発教育研究施設竣工
昭和58年 3月11日	福利施設（修己館）竣工
10月29日	創立20周年記念式典挙行
昭和61年 4月1日	第5代校長に九州大学工学部教授竹村哲男就任
平成元年 4月1日	電子情報工学科増設
平成3年 3月20日	電子情報工学科棟竣工
平成4年 4月2日	第6代校長に元九州大学工学部長高松康生就任
平成5年 3月25日	寄宿舍女子棟（桜棟）竣工
11月6日	創立30周年記念式典挙行
平成6年 4月1日	工業化学科を物質工学科に改組
平成8年 3月22日	物質工学科生物棟竣工
3月28日	学内LAN竣工
平成9年 4月2日	第7代校長に元九州大学工学部長山藤 馨就任
9月1日	地域連携推進センター設置
平成11年 4月1日	学生相談室設置
11月18日	セクシャルハラスメント相談室設置
平成12年 3月15日	一般科目棟改修・合同教育棟・共通専門棟竣工
平成13年 4月1日	専攻科（生産情報システム工学専攻・応用物質工学専攻・建築学専攻）設置
4月1日	教育研究技術支援センター設置
9月25日	機械工学科棟・物質工学科棟改修
11月30日	総合実習センター改修
平成14年 1月17日	地域共同テクノセンター設置
4月1日	第8代校長に元九州大学工学部長尾崎龍夫就任
平成15年 3月20日	総合研究棟竣工
4月19日	創立40周年・総合研究棟竣工記念式典挙行

平成16年4月1日	国立学校設置法の廃止及び独立行政法人国立高等専門学校機構法の施行に伴い、有明工業高等専門学校は、独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校へ移行
平成17年5月12日	「複合生産システム工学プログラム」がJABEE認定
6月17日	中国遼寧石油化工大学との国際交流協定締結
平成18年1月12日	大牟田病院との連携交流協定締結
3月20日	独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施した高等専門学校機関別認証評価認定
4月1日	進路支援室設置
7月19日	有友情報室設置
9月28日	現代的教育ニーズ取組支援プログラム採択
平成19年3月23日	大牟田市教育委員会との連携協力協定締結

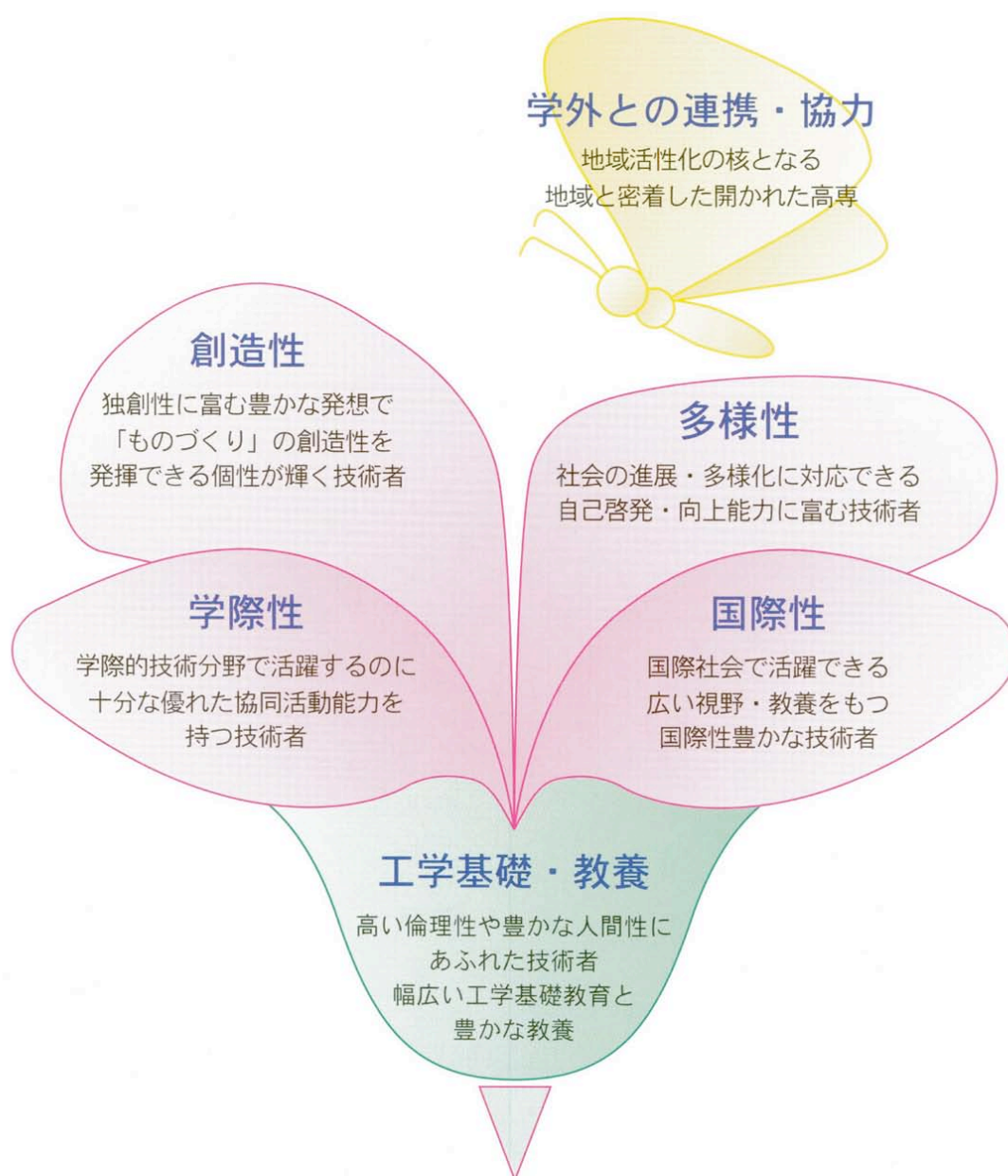
名誉教授 Emeritus Professors

授与年月日 Date Granted	氏名 Name	前官職名 Previous Position
昭和54年4月7日 Apr. 7. 1979	川 野 広 市 KAWANO, Hiroichi	電気工学科教授 Prof. Electrical Engineering
昭和59年5月17日 May. 17. 1984	木 本 知 男 KIMOTO, Tomoo	機械工学科教授 Prof. Mechanical Engineering
昭和60年5月23日 May. 23. 1985	木 村 剛 三 KIMURA, Gouzou	機械工学科教授 Prof. Mechanical Engineering
昭和63年4月21日 Apr. 21. 1988	松 島 寛 治 MATSUSHIMA, Kanji	建築学科教授 Prof. Architecture
平成元年4月13日 Apr. 13. 1989	樋 口 大 成 HIGUCHI, Hiroshige	一般科目教授 Prof. General Education
平成3年4月18日 Apr. 18. 1991	荒 木 三知夫 ARAKI, Michio	電気工学科教授 Prof. Electrical Engineering
平成4年4月24日 Apr. 24. 1992	竹 村 哲 男 TAKEMURA, Tetuo	五代校長 The fifth President of Ariake Kosen
平成7年4月20日 Apr. 20. 1995	成 富 孝 NARITOMI, Takashi	一般科目教授 Prof. General Education
平成8年4月18日 Apr. 18. 1996	玉 野 實 TAMANO, Minori	建築学科教授 Prof. Architecture
平成8年4月18日 Apr. 18. 1996	吉 岡 義 雄 YOSHIOKA, Yoshio	建築学科教授 Prof. Architecture
平成8年4月18日 Apr. 18. 1996	中 村 安 生 NAKAMURA, Yasutaka	一般科目教授 Prof. General Education
平成9年4月15日 Apr. 15. 1997	高 松 康 生 TAKAMATSU, Yasuo	六代校長 The sixth President of Ariake Kosen
平成14年4月18日 Apr. 18. 2002	山 藤 馨 YAMAFUJI, Kaoru	七代校長 The seventh President of Ariake Kosen
平成15年4月17日 Apr. 17. 2003	永 田 良 一 NAGATA, Ryoichi	物質工学科教授 Prof. Chemical science and Engineering
平成16年4月15日 Apr. 15. 2004	吉 武 紀 道 YOSHITAKE, Norimichi	物質工学科教授 Prof. Chemical science and Engineering
平成17年4月14日 Apr. 14. 2005	田 口 紘 一 TAGUCHI, Koichi	機械工学科教授 Prof. Mechanical Engineering
平成17年4月14日 Apr. 14. 2005	原 田 克 身 HARADA, Katsumi	建築学科教授 Prof. Architecture
平成17年4月14日 Apr. 14. 2005	石 崎 勝 典 ISHIZAKI, Katsunori	共通専門教授 Prof. Common Technical Courses
平成17年4月14日 Apr. 14. 2005	瀬 戸 洋 SETO, Hiroshi	一般科目教授 Prof. General Education
平成17年4月14日 Apr. 14. 2005	宮 川 英 明 MIYAGAWA, Hideaki	共通専門教授 Prof. Common Technical Courses
平成18年4月13日 Apr. 13. 2006	猿 渡 眞 一 SARUWATARI, Shinichi	機械工学科教授 Prof. Mechanical Engineering
平成18年4月13日 Apr. 13. 2006	松 本 和 秋 MATSUMOTO, Kazuaki	物質工学科教授 Prof. Chemical science and Engineering
平成19年4月19日 Apr. 19. 2007	新 谷 肇 一 SHINYA, Choichi	建築学科教授 Prof. Architecture

教育理念 Educational Principle

有明工業高等専門学校教育理念

幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す



人に優しい、自然と共存できる技術の開発を目指して
諸課題に柔軟に対応できる技術者

学習・教育目標 Educational Goals

本科（1 学年から 5 学年） Regular Course

（A）地球的視野と国際性を備えた技術者

- （1）豊かな教養があり多角的に物事を捉える能力を備えている
- （2）技術と自然や社会などとの係わり合いを理解し、技術者の社会的な責任を自覚する能力を備えている
- （3）日本語によるコミュニケーション能力（論理的記述力、口頭発表力、討議能力等）および英語によるコミュニケーション基礎能力を備えている

（B）専門知識と多様性・学際性を備えた技術者

- （1）系統的に修得した工学および専門分野の基礎知識を活用できる能力を備えている
- （2）専門分野における自己啓発・向上能力を備えている
- （3）学際領域の基礎知識と全体を把握する能力を備えている

（C）実践力と創造性を備えた技術者

- （1）ものづくり基礎教育で養われた創造的能力を備えている
- （2）論理的思考能力と課題研究・解決のための基礎能力を備えている
- （3）ものごとを計画的に進め、期限内に終える能力を備えている

（A）Engineers with global visions and international minds

- （1）Equipped with profound culture to understand the situation from various points of view
- （2）Equipped with an understanding of the relationships between technology and nature or society to be aware of their social responsibility
- （3）Equipped with good language command for communication and presentation in Japanese and basic competency in foreign languages

（B）Engineers with discipline-specific knowledge combined with diversification and interdisciplinary understanding

- （1）Equipped with systematically acquired knowledge of engineering and the practical application of the knowledge in their special fields
- （2）Equipped with the ability to cultivate and develop themselves in their special fields
- （3）Equipped with the basic knowledge in interdisciplinary fields and the ability to grasp a situation in its totality

（C）Engineers with practical skills and creativity

- （1）Equipped with creativity nurtured through hands-on manufacturing
- （2）Equipped with fundamental logical thinking to identify potential problems and solve them
- （3）Equipped with the ability of planning and completing a project within the specified time limit

専攻科 Advanced Engineering Course

（A）地球的視野と国際性を備えた技術者

- （1）豊かな教養があり多角的に物事を捉える能力を備えている
- （2）高い倫理観を持ち環境保全に関する責任を自覚する能力を備えている
- （3）日本語や外国語によるコミュニケーション・発表能力を備えている

（B）専門知識と多様性・学際性を備えた技術者

- （1）系統的に修得した工学の基礎および専門分野の知識を備えている
- （2）専門分野における自己啓発・向上能力を備えている
- （3）幅広い専門知識と学際性を備えている

（C）実践力と創造性を備えた技術者

- （1）ものづくりで養われた実践的な創造性を備えている
- （2）論理的思考能力と課題探究・解決能力を備えている
- （3）ものごとを企画し計画的に進める能力を備えている

（A）Engineers with global visions and international minds

- （1）Equipped with high culture to understand the situation from various points of view
- （2）Equipped with a high ethical sense to be aware of their responsibility for environmental conservation
- （3）Equipped with good language command for communication and presentation in Japanese and also in foreign languages

（B）Engineers with discipline-specific knowledge combined with diversification and interdisciplinary understanding

- （1）Equipped with systematically acquired knowledge of basic engineering, and expertise of their discipline
- （2）Equipped with the ability to cultivate and develop themselves in their special fields
- （3）Equipped with extensive knowledge of their own discipline coupled with interdisciplinarity

（C）Engineers with practical skills and creativity

- （1）Equipped with creativity within practical skills nurtured through manufacturing
- （2）Equipped with logical thinking to explore potential problems and solve them
- （3）Equipped with the ability of planning and pursuing a project within the specified time limit

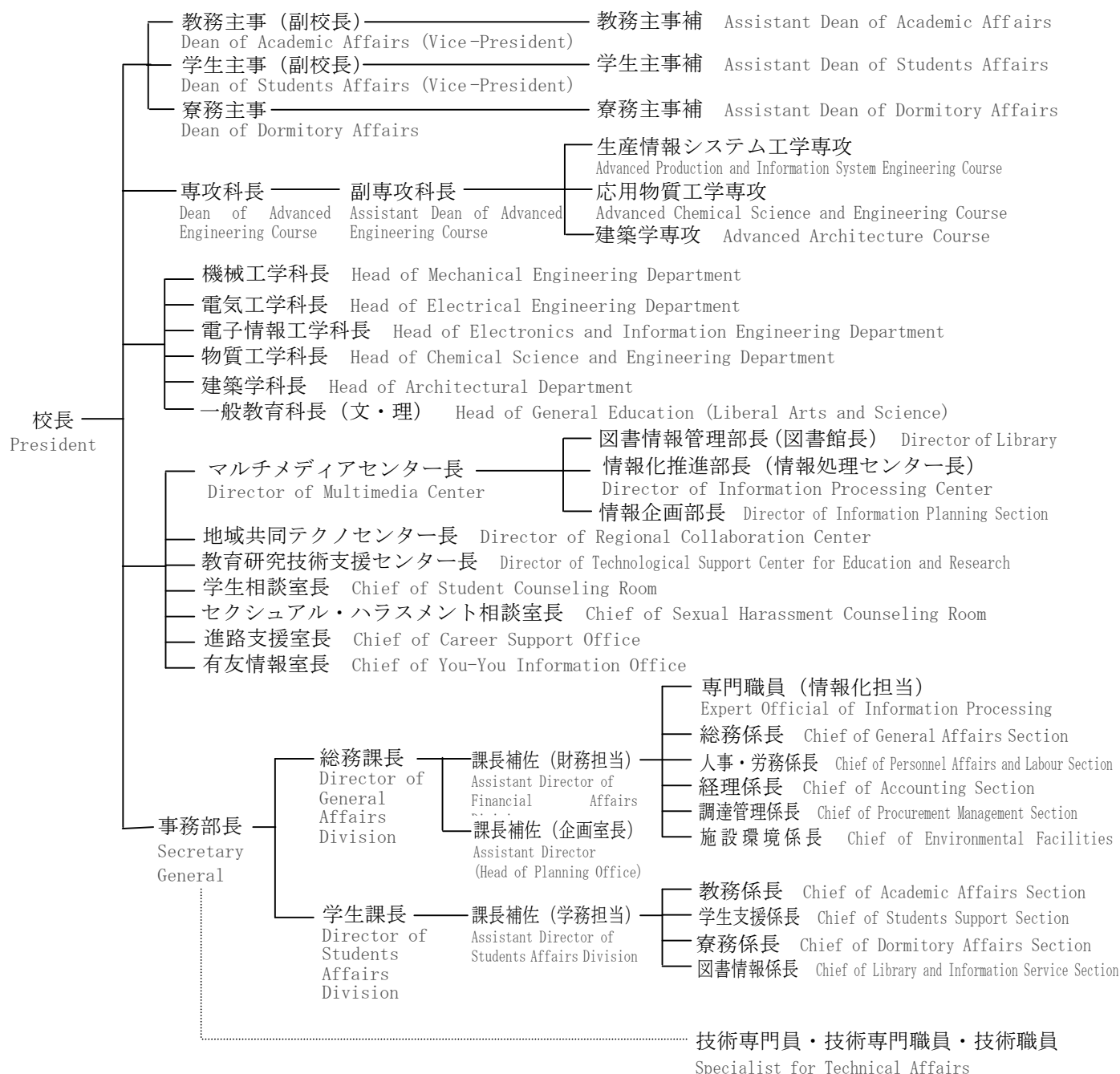
組織 Organization

定員および現員 Fixed and Present Number of Staff

平成 19 年 4 月 1 日現在 As of April, 2007

区分 Classification	教育職員 Educational Personnel							事務係職員 Administrative Staff	合計 Grand Total
	校長 President	教授 Professor	准教授 Associate Professor	講師 Lecturer	助教 Research Associate	助手 Research Associate	計 Total		
定員 Fixed Number	1	37	35	0	8	0	81	48	129
現員 Present Number	1	35	29	8	6	1	80	46	126

組織図 Chart of Administrative Organization



役職者名 Executive Directors

教育職名 Educational Personnel

校長	尾崎 龍夫
President	OZAKI, Tatuo
副校長（教務主事）	氷室 昭三
Vice-President (Dean of Academic Affairs)	HIMURO, Shozo
副校長（学生主事）	永守 知見
Vice-President (Dean of Students Affairs)	NAGAMORI, Tomomi
寮務主事	中島 洋典
Dean of Dormitory Affairs	NAKASHIMA, Yosuke
専攻科長	宮本 信明
Head of Mechanical Engineering Department	MIYAMOTO, Nobuaki
機械工学科長	川寄 義則
Head of Mechanical Engineering Department	KAWASAKI, Yoshinori
電気工学科長	塚本 俊介
Head of Electrical Engineering Department	TSUKAMOTO, Shunsuke
電子情報工学科長	活田 健治
Head of Electronics and Information Engineering Department	IKUTA, Kenji
物質工学科長	川瀬 良一
Head of Chemical Science and Engineering Department	KAWASE, Ryoichi
建築学科長	北岡 敏郎
Head of Architectural Department	KITAOKA, Toshiro
一般教育科長（文）	焼山 廣志
Head of General Education (Liberal Arts)	YAKIYAMA, Hiroshi
一般教育科長（理）	塚本 邦重
Head of General Education (Science)	TSUKAMOTO, Kunishige
図書館長・マルチメディアセンター長	焼山 廣志
Director of Library	YAKIYAMA, Hiroshi
情報処理センター長	松野 良信
Director of Information Processing Center	MATSUNO, Yoshinobu
地域共同テクノセンター長	出来 恭一
Director of Regional Collaboration Center	DEKI, Kyouichi
教育研究技術支援センター長	川寄 義則
Director of Technological Support Center for Education and Research	KAWASAKI, Yoshinori
学生相談室長	森 紳太郎
Chief of Student Counseling Room	MORI, Shintaro
セクシュアル・ハラスメント相談室長	吉田 正道
Chief of Sexual Harassment Counseling Room	YOSHIDA, Masamichi
進路支援室長	中村 俊三郎
Chief of Career Support Office	NAKAMURA, Shunzaburo
有友情報室長	川寄 義則
Chief of You-You Information Office	KAWASAKI, Yoshinori

事務職名 Administrative Staff

事務部長	篠原 一夫
Secretary General	SHINOHARA, Kazuo
総務課長	大平 和美
Director of General Affairs Division	OHHIRA, Kazumi
学生課長	池田 純久
Director of Students Affairs Division	IKEDA, Sumihisa
課長補佐（財務担当）	井上 智太
Assistant Director of Financial Affairs Division	INOUE, Tomota
課長補佐（企画室長）	栗原 宏明
Assistant Director (Head of Planning Office)	KURIHARA, Hiroaki
課長補佐（学務担当）	中川 日出光
Assistant Director of Students Affairs Division	NAKAGAWA, Hidemitsu
専門職員（情報化担当）	篠田 昌宜
Expert Official of Information Processing	SHINODA, Masayoshi
総務係長	小宮 俊幸
Chief of General Affairs Section	KOMIYA, Toshiyuki
人事・労務係長	上田 隆二
Chief of Personnel Affairs and Labour Section	UEDA, Takazi
経理係長	上田 隆二
Chief of Accounting Section	UEDA, Takazi
調達管理係長	藤丸 今日子
Chief of Procurement Management Section	FUJIMARU, Kyouko
施設環境係長	若林 俊幸
Chief of Facilities Section	WAKABAYASHI, Toshiyuki
教務係長	右田 信明
Chief of Academic Affairs Section	MIGITA, Nobuaki
学生支援係長	奥苑 登志子
Chief of Students Support Section	OKUZONO, Toshiko
寮務係長	佐藤 律子
Chief of Dormitory Affairs Section	SATO, Ritsuko
図書情報係長	有田 順一
Chief of Library and Information Section	ARITA, Junichi
技術長	木下 三朗
Chief of Specialist for Technical Affairs	KINOSHITA, Saburo
副技術長	木下 正作
Assistant Chief of Specialist for Technical Affairs	KINOSHITA, Syousaku
技術専門職員	坂口 誠
Specialist for Technical Affairs	SAKAGUCHI, Makoto
技術専門職員	多田 隈秀憲
Specialist for Technical Affairs	TADAKUMA, Hidenori
技術専門職員	河村 英司
Specialist for Technical Affairs	KAWAMURA, Eiji
技術専門職員	松原 征男
Specialist for Technical Affairs	MATUBARA, Seio
技術専門職員	堀田 孝之
Specialist for Technical Affairs	HORITA, Takayuki
技術専門職員	森田 恵一
Specialist for Technical Affairs	MORITA, Keiichi

校章・校歌 Origin of College Emblem, College Song

校章の由来 Origin of College Emblem



「有明海」の古来神秘の火と呼ばれる不知火(しらぬひ)は、旧暦大晦日の夜、当地の四山(よつやま)の丘から望むことができます。校章は、この燃える不知火の炎で「有明」の文字をデザインして、「高専」の文字の両側に配し、師弟の燃える情熱と学校の発展を表わしたものです。

The college name is crowned with Ariake in the Ariake Sea. The college emblem derives its origin from Shiranui in the Ariake Sea, mysterious sea fire, seen from the top of the mountain of Yotsuyama on the evening of the lunar New Year's Eve. The letters of 有明 (Ariake) are designed to signify the fire of Shiranui and arranged separately on both sides of the letters of 高専 (Kosen). It symbolizes both a passionate fire for truth and the future development of the college.

校歌 College Song

竜 英二 作詞／下川 博省 作曲

1. 見はるかす 山脈晴れて
いのち澄む 丘のさみどり
みよここに建学の 理想も高く
聳えたつ われらが母校
若き眉 真理めざして
誇りあり われら有明高専

2. 流れ寄る 諏訪側清く
たゆみなき 琢磨ささやく
ああここに工業の 技術磨きて
炬と燃ゆる 進取の気魄
若き胸 友愛あつく
抱負あり われら有明高専

3. 不知火の 海はかがやき
雲仙に あがる青雲
いざここに大いなる 明日を夢みて
鍛えなん 雄飛の力
若き腕 世紀にかざし
栄えあり われら有明高専

一般教育科（全学科共通） Department of General Education

一般教育科紹介 Department of General Education

高専の目的は広い視野をもった高度の実践的技術者を養うことであり、その基礎となる科目および豊かな教養と体力を身につけるための科目を担当しているのが一般教育科です。

高校から大学2年程度までの科目を5年間の一貫教育のなかで、学生の発達段階に応じて教授するようになっています。文系（国語・社会・外国語）11名、理系（数学・理科・体育）15名の教員が、非常勤講師とともに、それぞれ専門とする分野を担当し、各教科を通じて学生の基礎学力の養成に工夫努力しています。

The principal aim of colleges of technology is to prepare students to be able engineers equipped with the right perspective and highly advanced technical competence. Through various subjects Department of General Education helps the students to get a basic knowledge of technology, cultivate their mind, and develop their physical strength, so that they will grow up to be eager students.

In the course of the 5-year education system various subjects (from high school level to sophomore level) are taught. There are 11 teachers of the humanities (Japanese, social studies, and foreign languages) as well as 15 of science subjects (mathematics, physics, chemistry, and physical education), making every possible effort to help the students to acquire basic knowledge and competence indispensable for their future career.

アドミッションポリシー（求める学生像（全学科共通）） Admission Policy

本校は、本科5年間と専攻科2年間を有機的に連携させた7年間の教育プログラムで、幅広い工学基礎と豊かな教養をもとに、夢をもち、創造性に富み、国際的に通用し、さまざまな工学の分野に果敢にチャレンジする技術者の育成を目指しています。このために、有明高専では次のような人を求めています。

- 1) 「ものづくり」に興味をもっている人
- 2) 技術者への志をもっている人
- 3) 社会貢献への志をもっている人
- 4) 高い目標に挑戦する意欲のある人
- 5) 協調性があり、積極的に実践する人

Ariake National College of Technology offers a seven-year education program by an organic combination of a five-year regular course and a two-year advanced engineering course. We aim to develop engineers ambitious, creative and internationally-minded enough to brave challenging technological fields. The students who enter our Regular Course are expected:

- 1) to be interested in design and manufacturing
- 2) to be motivated to be engineers
- 3) to be motivated to contribute to society
- 4) to be motivated to achieve challenging goals
- 5) to be willing to take actions in cooperation with others



▲文学Ⅱの授業
Literature II Class



▲LLによる英語の授業
English Class at Language Lab.

常勤教員 Educational Personnel

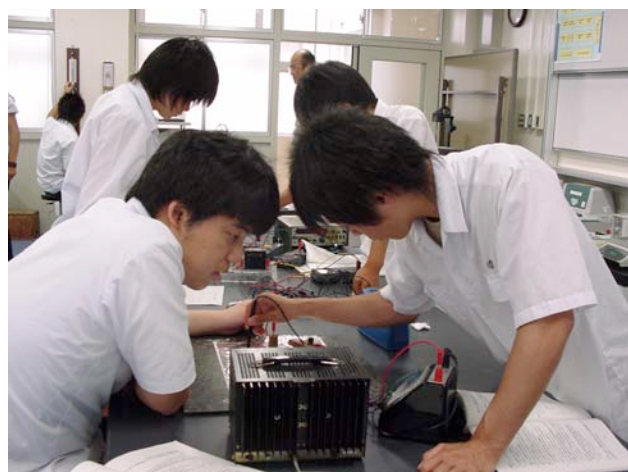
職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor (文学修士)	焼山 廣志 YAKIYAMA, Hiroshi	文学Ⅰ,Ⅱ, 国文学 Literature I,II, Japanese Literature	和漢比較文学(平安期) Comparative Literature (Heian Era)
教授 Professor (博士(比較社会文化))	岩本 晃代 IWAMOTO, Teruyo	文学Ⅰ,Ⅱ, 日本語コミュニケーションⅠ,Ⅱ Literature I,II, Japanese Communication I, II	日本文学, 教育経営学 Japanese Literature, Educational Administration
教授 Professor (学術修士)	中島 洋典 NAKASHIMA, Yosuke	地理学, 環境科学Ⅰ,Ⅱ Geography, Environmental Science I,II	地形学 Geomorphology
教授 Professor (文学修士)	山口 英一 YAMAGUCHI, Eiichi	社会学, 人間科学Ⅰ,Ⅱ, 政治学・経済学 Sociology, Ethics and Philosophy, Human Science I,II, Politics and Economics	インド哲学史 Indian Philosophy
准教授 Associate Professor (修士(教育学))	谷口 光男 TANIGUCHI, Mitsuo	歴史学, 政治学・経済学, 社会科学Ⅰ,Ⅱ History, Politics and Economics, Social Science I,II	アイルランド中世史 Medieval Irish History
教授 Professor (文学修士)	徳田 仁 TOKUDA, Hitoshi	英語Ⅰ,Ⅱ, 英語 English I,II, English	ワーズワースの研究 W. Wordsworth
教授 Professor (博士(教育学))	安部 規子 ABE, Noriko		英語教育 Teaching English as a Foreign Language
准教授 Associate Professor (文学修士)	三戸 健司 MITO, Kenji		英語学 English
准教授 Associate Professor (文学修士)	村田 和穂 MURATA, Kazuho		英語文献学 English Philology
准教授 Associate Professor (哲学修士)	リチャード・グランバイン GRUMBINE, Richard		英語教育 Teaching English as a Second Language
講師 Lecturer (文学修士)	山崎 英司 YAMASAKI, Eiji		アメリカ文学 American Literature
教授 Professor (博士(数理学))	荒木 眞 ARAKI, Makoto	基礎解析学, 基礎数学, 解析学Ⅰ, 代数・幾何, 解析学Ⅱ, 数学特講, 統計学, 応用数学Ⅰ,Ⅱ, 数学演習 Fundamental Analysis, Fundamental Mathematics, Analysis I,II, Algebra and Geometry, Topics of Mathematics, Statistics, Exercises in Mathematics, Applied Mathematics	解析学 Analysis
教授 Professor (博士(理学))	山下 巖 YAMASHITA, Iwao		流体力学 Fluid Dynamics
教授 Professor (理学修士)	坂西 文俊 SAKANISHI, Fumitoshi		多変数複素関数論 Function Theory in Several Complex Variables
教授 Professor (博士(工学))	村岡 良紀 MURAOKA, Yoshinori		統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor (博士(工学))	田中 彰則 TANAKA, Akinori		統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor (理学修士)	小鉢 暢夫 KOBACHI, Nobuo		解析学 Analysis
助教 Research Associate (工学修士)	高本 雅裕 TAKAMOTO, Masahiro		統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor (博士(工学))	松尾 明洋 MATSUO, Akihiro		化学 Chemistry
准教授 Associate Professor (博士(工学))	酒井 健 SAKAI, Takeshi	基礎物理学, 応用物理学 Fundamental Physics, Advanced Physics	固体物理学 Solid State Physics
講師 Lecturer (博士(工学))	鮫島 朋子 SAMESHIMA, Tomoko		非線形物理学 Non linear Physics
講師 Lecturer (博士(工学))	竹内 伯夫 TAKEUCHI, Norio		プラズマ物理学 Plasma Physics
教授 Professor	河村 豊實 KAWAMURA, Toyomi	情報論理学, 情報処理基礎, 数学演習 Propositional Logic and First-order Logic, Computer Literacy, Exercises in Mathematics	情報工学 Computer Science
教授 Professor	仁田原 元 NITAHARA, Hajime	保健体育, 体育実技 Health and Physical Education	方法学 Physical Education
教授 Professor	塚本 邦重 TSUKAMOTO, Kunishige		方法学 Physical Education
教授 Professor	井上 仁志 INOUE, Hitoshi		方法学 Physical Education

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
木 下 文 理 KINOSHITA, Aya	文学Ⅲ, 日本語コミュニケーションⅠ Japanese LiteratureⅢ, Japanese Communication I	高等学校非常勤講師 Part-time Instructor of High School
大 石 有 克 OHISHI, Naokatsu	文学Ⅲ, 日本語コミュニケーションⅠ Japanese LiteratureⅢ, Japanese Communication I	高等学校非常勤講師 Part-time Instructor of High School
濱 田 伸 生 HAMADA, Nobuo	応用数学 Applied Mathematics	元有明高専教授 Former Professor of Ariake National College of Technology
吉 田 豊 YOSHIDA, Yutaka	基礎数学 Fundamental Mathematics	元県立高等学校教諭 Former High School Teacher
山 崎 顕 治 YAMASAKI, Kenji	化 学 Chemistry	元県立高等学校教諭 Former High School Teacher
工 藤 昌 子 KUDOU, Shouko	生 物 Biology	元八代高専非常勤講師（医学博士） Former Part-time Instructor of Yatsushiro Kosen
大津山 佳 子 OHTSUYAMA, Yoshiko	音 楽 Music	元私立短期大学助教授 Former Associate Prof. of Private Junior College
福 村 憲 二 FUKUMURA, Kenji	美 術 Fine Arts	県立高等学校非常勤講師 Part-time Instructor of High School
藤 木 幸 子 FUJIKI, Sachiko	英 語 English	県立高等学校非常勤講師 Part-time Instructor of High School
五 島 民 子 GOTO, Tamiko	英 語 English	元県立高等学校教諭 Former High School Teacher
瀬 戸 洋 SETO, Hiroshi	ドイツ語 Germany	有明高専名誉教授 Prof. Emeritus, Ariake Kosen
坂 口 頼 孝 SAKAGUCHI, Yoritaka	日本語 Japanese	崇城大学准教授 Associate Professor, Sojo University

実験設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
物理実験室	ヤング率測定器, 表面張力測定器, 分光計, 電気回路実験器, アナログ記録計, オシロスコープ, 電位差計, 放射線測定器, 電子天秤, -85°C 冷凍庫, 線膨張測定器
化学実験室	水の電解装置, 電導度計, pH計, 電子天秤, ドラフトチャンバ



▲物理学の実験
Physics Experiments



▲2年生の研修
School Trip of 2nd Year Students

機械工学科 Department of Mechanical Engineering

学科紹介 Department of Mechanical Engineering

機械工学は近代工業のあらゆる分野におよんでいます。本学科は、設計法、材料力学、熱・流体力学、制御工学、材料学、工作法、情報処理、メカトロニクスなど修得すべき範囲が非常に広い学科です。本学科では、講義と多くの演習時間によって専門知識を修得させるとともに、技術として把握できるように実験、実習、CAD製図などに多くの時間を割き、その指導には教員11名と技術職員5名があたっています。さらに5年間で10数社におよぶ工場見学、特に4年次では2週間程度の夏季校外工場実習を体験して、工場の実態を学べるようにしています。5年次では、近年の技術革新とその多様化に対応するために、システム制御工学、塑性加工学、生産システム工学などを選択履修できるようにしています。

また大学教授や業界の専門技術者による特別講義を開講して学生の視野を広げる教育を行っています。最後に5年間の総仕上げとして、2～3人の学生が一組となり教員の指導のもとに卒業研究を行い、論文の作成および発表により創造力と総合的な能力を養っています。

Mechanical engineering has extended its range to the various fields in modern industries. For the mechanical engineers to make substantial contribution to various fields, the department provides the students with many subjects such as mechanical design, strength of materials, thermal and fluid engineering, control engineering, materials, manufacturing process, computer programming, mechatronics, etc. The department affords the students technical knowledge by lectures and many exercises, and the students spend a lot of school hours on experiments, workshop practices and mechanical drawing with CAD. For these educational objectives there are eleven teaching staff and five technical officials in the department. To know the realities of the factories, there are many tours through them and practical exercises in certain factories during the summer vacation. The department has also provided some subjects such as system control engineering, plastic working production system engineering and so on to consider the technological innovation and its variety.

In addition, special lectures are given by professors from universities and executive technical engineers from factories. The students are expected to foster creativity and well-qualified capability through graduation research.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

機械工学科では、豊かで便利な社会を作り、人類の夢をかなえるためにぜひとも必要となるすばらしい機械(もの)を創り出す技術者になることを目指して、いろいろなことを学びます。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 機械(もの)の仕組みや働きに興味があり、さらに勉強したいと思っている人
- 2) ものづくりが好きで、自分のアイデアでものを作ってみたいと思っている人
- 3) 人のために役に立ち、地球に優しいものづくりに関心のある人

In this department, you have an opportunity to learn a variety of subjects in order to be engineers who can design and manufacture machinery essential to make society better and more convenient, finally realizing human dreams. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated in pursuing their interest in the mechanism and movement of machinery
- 2) to be interested in manufacturing products based on their own ideas
- 3) to be interested in creating useful and environmentally -friendly products

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor	大山 司 朗 OHYAMA, Shiro	材料力学Ⅱ，機械振動学Ⅰ・Ⅱ Strength of Materials II, Mechanical Vibrations I・II	材料力学 Strength of Materials
教授 Professor (工学博士)	川 寄 義 則 KAWASAKI, Yoshinori	計測制御Ⅰ・Ⅱ，システム制御工学 Measurement and Control I・II, Systems and Control Engineering	制御工学 Control Engineering
教授 Professor (博士(工学))	吉 田 正 道 YOSHIDA, Masamichi	熱力学，伝熱工学 Thermodynamics, Heat Transfer Engineering	伝熱工学 Heat Transfer Engineering
教授 Professor (博士(工学))	南 明 宏 MINAMI, Akihiro	材料学，基礎塑性力学 Materials, Basic Mechanics of Plasticity	塑性加工 Plastic Working
准教授 Associate Professor (工学修士)	原 慎 真 也 HARAMAKI, Shinya	メカトロニクス基礎・応用，数値計算法 Basic Mechatronics, Applied Mechatronics, Numerical Computation	制御工学 Control Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	明 石 剛 二 AKASHI, Koji	精密加工，機械基礎設計 Precision Manufacturing, Mechanical Basic Design	精密加工 Precision Manufacturing
准教授 Associate Professor (博士(工学))	柳 原 聖 YANAGIHARA Kiyoshi	計測制御Ⅰ，工業英語 Measurement and Control I, Technical English	制御工学 Control Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	坪 根 弘 明 TSUBONE, Hiroaki	水力学，流体工学 Hydraulics, Fluid Engineering	流体工学 Fluid Engineering
助教 Assistant Professor (修士(工学))	岩 本 達 也 IWAMOTO, Tatsuya	材料力学Ⅰ，機械基礎実習 Strength of Materials I, Machine Shop Basic Practice	材料力学 Strength of Materials
助教 Assistant Professor (修士(工学))	篠 崎 烈 SHINOZAKI, Akira	工学基礎Ⅲ，機械基礎製図 Basic Engineering III, Mechanical Basic Design and Drawing	精密加工 Precision Manufacturing

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
猿 渡 眞 一 SARUWATARI, Shinichi	基礎設計演習 Exercises of Basic Design	有明高専名誉教授 Prof. Emeritus, Ariake National College of Technology
池 上 博 IKEGAMI, Hiroshi	機械要素設計 Design of Machine Elements	三井三池製作所エンジニアリング(株) 代表取締役社長 President, Mitsui Miike Machinery Engineering Co., LTD.

主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
精密測定実験室 (恒温室)	万能測長器, 表面形状測定器, 真円度測定器, 歯車試験機, 精密石定盤, 工具顕微鏡, 電気マイクロメータ, 空気マイクロメータ, 精密定盤, 万能投影機, ダイヤルゲージ検定機, オートコロメータ, 表面粗さ計
材料実験室	走査電子顕微鏡 (X線分析装置付属), 万能塑性加工機, 万能試験機, 電解研磨装置, 各種硬度計, 熱処理用電気炉, 光学顕微鏡
材料強度実験室	PSPC 微小部 X 線応力測定装置, 自記 X 線回折装置, 電動油圧式疲労試験機
熱工学実験室	内燃機関性能総合試験装置, 自動蒸留水製造装置
流体実験室	送風機性能試験装置, 水車実験装置, 圧力計検定装置, ポンプ実験装置, オリフィス検定装置, 高速度ビデオカメラ
機械力学制御 工学実験室	振動試験機, 動釣合試験機, 油圧サーボ実験装置, マイクロロボットシステム, 倒立振り子実験装置, マイクロコンピュータ
機械工作実験室	横形マシニングセンタ, 高速旋盤, 切削抵抗測定装置, ドリル切削抵抗測定装置, 電力測定装置

実習工場 Workshop

室名	主な設備
機械工作室	CNC旋盤, NCワイヤー放電加工機, 普通旋盤, 万能フライス盤, NCフライス盤, 立フライス盤, プラノミラー, 横形中ぐり盤, 万能円筒研削盤, 平面研削盤, 工具研削盤, 直立ボール盤, ホブ盤, 歯車形削盤, 放電加工機
鋳造・塑性加工室	モールドイングマシン, 重油炉, 20t油圧プレス
溶接室	溶接ロボット, 交流アーク溶接機, TIG溶接機, スポット溶接機, ガス溶接機, 電動切断機

▼抗力係数の測定

Measurement of Drag Coefficient



▲メカトロニクス実験

Experiment in Mechatronics

電気工学科 Department of Electrical Engineering

学科紹介 Department of Electrical Engineering

近年の情報化社会の進展からも、また、エネルギー分野においても電気工学は技術革新の先導的役割を担っているのと同時に、より豊かな社会をつくる技術的な意味での原動力になっています。それゆえに本学科の学生が電子工学、情報工学、制御工学、電力システム工学のような基本技術を修得できるように配慮しています。さらに、電気電子工学実験や卒業研究を通してこれらの理論や現象に対する理解を深めることができます。このように本学科は技術分野の革新に耐えうる電気技術者の育成に努めています。

As we can see from the progress of the recent information-oriented society, electrical engineering is now taking the lead in the technological innovation. Its leading role is also prominent in the field of energy. Electrical engineering has turned out to be a technological driving force to create a more affluent society. The students in the department, therefore, are to study such basic subjects as electronic engineering, computers, control and power system engineering. The department helps the students to deepen the understanding of theories and phenomena in electrical engineering through laboratory experiments and graduation research. The curriculum is organized to train the students into the electrical engineers who are capable of satisfying the requirements for the innovation in technology.

アドミッションポリシー（求める学生像） Admission Policy

電気工学科では、文明社会を支えているさまざまな科学技術に不可欠なエネルギー・電子・情報の三つの分野を中心に、電気に関することがらを学びます。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 電気・電子やコンピュータに関心がある人
- 2) 電子工作や電気実験に興味がある人
- 3) 地球の環境問題やエネルギー問題に関心がある人

In this department, you have an opportunity to learn a various subjects concerning electricity, focusing on the three fields of energy, electronics and information, essential for technology which supports this civilized society. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in electricity, electronics and computer
- 2) to be interested in electronics handicrafts and electrical experiments
- 3) to be interested in environmental problems and energy issues

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor (工学博士)	出来 恭一 DEKI, Kyouichi	電気回路, 電子回路 Electric Circuits, Electronic Circuits	レーザー工学 Laser Engineering
教授 Professor (博士(工学))	永守 知見 NAGAMORI, Tomomi	電気磁気学, 電気機器 Electromagnetics, Electric Machinery	電気材料 Electrical Materials
教授 Professor (博士(工学))	塚本 俊介 TSUKAMOTO, Shunsuke	電気回路, 電力輸送工学 Electric Circuits, Electric Power Transmission Engineering	高電圧工学 High Voltage Engineering
教授 Professor (博士(工学))	泉 勝弘 IZUMI, Katsuhiro	電気磁気学, デジタル制御 Electromagnetics, Digital Control Engineering	パワーエレクトロニクス Power Electronics
准教授 Associate Professor (博士(工学))	石丸 智士 ISHIMARU, Satoshi	電子物性, 電子デバイス Solid-State Physics, Electronic devices	半導体物性, 光電気化学 Semiconductor Physics, Photo-electrochemistry
准教授 Associate Professor (博士(工学))	河野 晋 KONO, Susumu	高電圧工学, 電気電子工学実験 High Voltage Engineering, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	パルスパワー Pulsed Power
准教授 Associate Professor (博士(情報工 学))	尋木 信一 TAZUNAKI, Shinichi	情報処理, 計算機工学 Computer Science, Computer Engineering	ソフトウェア工学, 教育システム情報 Software Engineering, Information and Systems in Education
講師 Lecturer (博士(工学))	高松 竜二 TAKAMATSU, Ryuji	電子設計, 電気電子工学実験 Electronic Circuit Design, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	電子材料, センサ工学 Electronic Materials, Sensor Engineering
講師 Lecturer (博士(工学))	池之上 正人 IKENOUE, Masato	制御工学, 電気電子工学実験 Control Engineering, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	制御工学 Control Engineering
助教 Research Associate (修士(工学))	森山 賀文 MORIYAMA, Yoshifumi	情報処理, 電気電子工学実験 Computer Science, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	ソフトウェア工学 Software Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
井餘田 敏彦 IYODA, Toshihiko	電力発生工学 Electric Power Generation Engineering	九州電力(株) Kyushu Electric Power Co., INC.
小路 和彦 SHOJI, Kazuhiko	電気法規 Laws and Regulations on Electrical Facilities	小路設備設計事務所 Shoji Facilities Designing Office
未定(後期)	通信工学Ⅱ Communication Engineering II	西日本電信電話(株) Nippon Telegraph and Telephone West Corp.
小澤 賢治 OZAWA, Kenji	通信工学Ⅰ Communication Engineering I	元有明高専教授 Former Professor of Ariake National College of Technology

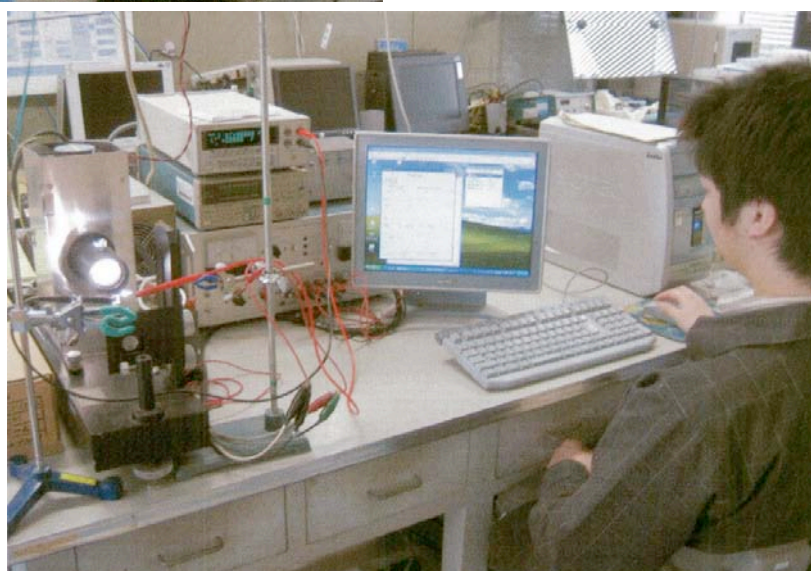
主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
電子基礎実験室	直流電位差計, キャパシタンスブリッジ, 万能ブリッジ, 磁力計, 磁束計, 電圧計, 電流計, 精密級抵抗器, エレクトロニクス検流計, 各種測定器, 標準信号発生器, 低周波発振器, 超低周波発振器, パルスジェネレータ, ファンクションジェネレータ, オシロスコープ, デジタルオシロスコープ, インピーダンスアナライザ, 周波数カウンタ, デジタル電圧計, 電子電圧計, 定電圧電源, カーブトレーサ, ひずみ率計, 利得位相計, 各種電子回路実験装置, マイクロ波実験装置, ロジックトレーナ, 電界強度測定装置, 騒音計, パソコン
電子応用実験室	電圧計, 電流計, ファンクションジェネレータ, オシロスコープ, 周波数カウンタ, 電子電圧計, 定電圧電源, カーブトレーサ, ワイドスweepジェネレータ, パソコン
電気機械実験室	各種直流電動機・発電機, 三同期発電機, 三相誘導電動機, 直流電気動力計, 渦流制動型動力計, サイリスタ式直流電流, PWM インバータ
電工工学実験室	各種継電器, 各種単相変圧器, 各種三相変圧器, 総合負荷装置
高電圧実験室	高電圧パルスパワー実験装置, 試験用変圧器, 衝撃電圧発生器, デジタルオシロスコープ, シールドルーム
光工学実験室	ベンチ光度計, ウルブリヒト球形光束計, 照度計, 各種照明器具
制御実験室	倒立振り子, 水位制御実験装置, 制御実験シミュレータ
電気情報処理演習室	パーソナルコンピュータ (49台), サーバ (2台), レーザプリンタ (2台), 液晶プロジェクタ, 各種 LAN 機器
電気物性実験室	半導体レーザ用電源, 循環冷却水器, 光学実験用防振台, 半導体レーザ, 純水製造装置



▲モーターの実験

Experiment of Electric Machinery



太陽電池の特性試験▶

Measurement
of Solar Cell Performance

電子情報工学科 Department of Electronics and Information Engineering

学科紹介 Department of Electronics and Information Engineering

科学技術の発展は、たくさんの人々が互いに物や情報を交換しあって快適な生活を営むことができるような社会の存在を可能としました。特に電子工学や情報工学の発達は目覚ましく、これらの技術は人々にたくさんの素晴らしい可能性を示し続けています。しかし、社会が高度化し複雑化するにつれて様々な技術的問題や社会的問題が生じています。したがって現在では、例えば次のようなシステムの開発が重要になってきています。それらは、効率的で安全性の高い信号変換や信号伝達を行うプロセッシングシステム、論理演算や数値シミュレーションを高速に行うコンピューティングシステム、環境の計測などを行うセンシングシステム、あるいはまた、人間と機械とのコミュニケーションを円滑に行うためのインタフェースシステムなどです。これらを実現するための技術の基礎はもちろん電子工学と情報工学にあります。

電子情報工学科における専門科目の教育課程は、工学基礎、電子情報基礎、電子工学系、情報工学系、総合領域の5つの領域で構成されています。それぞれの領域において本学科の学生は、基礎から最新技術に関する応用までをバランス良く学ぶことができます。本学科では、電子情報工学を幅広い視野から存分に活用して、様々な種類の問題を解決することができる創造的な技術者の育成を目指しています。

Progress in science and technology have made possible that there exists a society in which many people can live comfortably by exchanging materials and information. Especially, electronics and information engineering have been showing people a lot of kinds of wonderful possibilities. However, there arise various technical and social problems because our society has been increasing its sophistication and complexity. Therefore, at present, it will be very important for us to develop followings such as processors for converting and transmitting signals with high efficiency and high-level security, computational systems for high-speed logical calculations and numerical simulations, sensor systems for monitoring environment, interface systems for person-machine communication, and so on. Technologies for realizing these kinds of systems are certainly based on electronics and information engineering.

In the department of Electronics and Information Engineering, the curriculum consists of five areas: Basics of Engineering, Fundamentals of Electronics and Information Engineering, Electronics, Information Engineering, and Interdisciplinary Subjects. Students in the department can learn subjects from fundamentals to applications concerning up-to-date technologies in each area. The aim of the department is to provide creative engineers who have an ability to bring excellent solutions for various kinds of problems by using knowledges and techniques of electronics and information engineering with their global view.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

電子情報工学科では、入学した皆さんは電子工学から情報工学に関連する広い分野の内容を学び、総合的な知識を身につけたコンピュータ応用技術者になることを目指します。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 「もの」をつくるのが好きな人
- 2) 物事を順序だてて考えるのが好きな人
- 3) 生きた知識を身につけていく努力ができる人

In this department, you have an opportunity to learn subjects concerning diverse fields from electronic engineering to information engineering in order to be experts with profound and comprehensive knowledge of applied computer engineering. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in product manufacturing
- 2) to be interested in thinking methodically and systematically
- 3) to be willing to make efforts to acquire real-world knowledge

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor (工学博士)	活田 健治 IKUTA, Kenji	電気回路Ⅱ, 通信工学 Electric Circuits II, Communication Engineering	電子計測 Electronic Measurement
教授 Professor (理学博士)	中村 俊三郎 NAKAMURA, Shunzaburo	論理回路, 半導体工学 Logic Circuits, Semiconductor Devices	半導体工学 Semiconductor Engineering
教授 Professor (博士(情報工学))	八坂 三夫 YASAKA, Mitsuo	電磁気学, 電子回路 Electromagnetics, Electronic Circuits	計測工学 Instrumentation Engineering
教授 Professor (理学博士)	内海 通弘 UCHIUMI, Michihiro	デジタルデータ処理, 数値計算法 Digital Data Processing, Numerical Computation	信号処理工学 Signal Processing Engineering
准教授 Associate Professor (博士(学術))	森 紳太朗 MORI, Shintaro	光エレクトロニクス, 情報理論 Optoelectronics, Information Theory	光導波路 Optical Waveguide
准教授 Associate Professor (博士(工学))	松野 哲也 MATSUNO, Tetsuya	計算機工学, システム情報モデル Computer Engineering, System Models	生物情報工学 Bioinformatics
准教授 Associate Professor (修士(工学))	松野 良信 MATSUNO, Yoshinobu	プログラミング, システムプログラム Programming, Operating System	情報ネットワーク Information Network Engineering
准教授 Associate Professor (博士(情報工学))	嘉藤 学 KATO, Manabu	アルゴリズム, 情報ネットワーク Introduction to Algorithms and Data Structures, Information Networks	情報通信工学 Information Network Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	嘉藤 直子 KATO, Naoko	ソフトウェア工学, 情報処理基礎 Software Engineering, Computer Literacy	ソフトウェア工学 Software Engineering
講師 Lecturer (博士(工学))	原 武嗣 HARA, Takeshi	電気回路Ⅰ, 電子工学実験 Electric Circuits I, Electronics Experiment	電子材料工学 Electronic Materials Engineering
助教 Research Associate (博士(工学))	石川 洋平 ISHIKAWA, Yohei	電気電子計測, 情報工学演習 Electrical and Electronic Measurements, Information Engineering Exercises	電子回路 Electronic Circuits

非常勤教員 Part-time Instructors

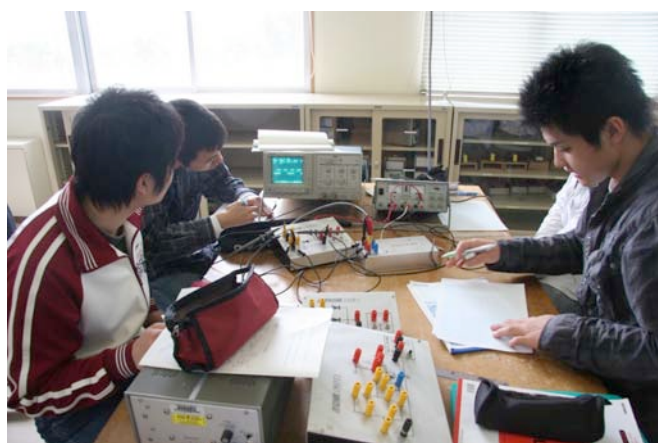
氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
向井 正和 MUKAI, Masakazu	制御工学Ⅱ Advanced Control Engineering II	九州大学大学院 助教 Research Associate, Graduate School, Kyushu University
岡崎 泰久 OKAZAKI, Yasuhisa	人工知能 Artificial Intelligence	佐賀大学 准教授 Associate Professor, Saga University

主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
情報工学演習室	パーソナルコンピュータ（PC/AT 互換 47 台），レーザプリンタ（1 台），視聴覚教育装置
電子計算機室	LSI設計CAD，回路シミュレータ，ファンクションジェネレータ，デジタルオシロスコープ
プログラミング室	X 端末（23 台），レーザプリンタ（1 台）
電子工学実験室	ファンクションジェネレータ，パルスジェネレータ，電子電圧計，デジタルマルチメータ，指示計器（直流/交流，電圧/電流/電力），オシロスコープ，ロジックアナライザ，万能ブリッジ，磁束計，オプティカルパワーメータ，各種直流電源，スライド抵抗，スライダック，半導体実習装置，論理回路実習装置，パルス回路実験装置，リレー回路実験装置，プログラマブルコントローラ実験装置，光通信実験装置，オペアンプ回路実験装置，マイクロコンピュータ実験装置，FPGA実験装置
電子情報設計製作実験室	デスクドリル，板金折り曲げ機，シャーシパンチ，ベンチバイス，ノギス，電動ドリル，振動ドリル，電動カンナ，マイクロメータ，ソルダクリーナ，ケーブルカッタ，ワイヤストリッパ，バンドソー，精密卓上旋盤，プリント基板加工装置
電子情報基礎実験室	パーソナルコンピュータ，ワークステーション，サーバ
電子情報応用実験室	電子材料薄膜作製用真空チャンバー，アークプラズマガン，基板温度加熱機構，ターボ分子ポンプ，ロータリーポンプ，キャパシタンスモノメータ，電離真空計，超音波洗浄機，デシケータ，燃料電池学習教材，パーソナルコンピュータ
情報伝送実験室	ワークステーション，スペクトラムアナライザ，レーザプリンタ，マイクロ波パワーメータ，回路シミュレータ，マイクロ波回路シミュレータ，マイクロ波回路デザイナー，ボードレイアウト，ネットワークシミュレータ，デジタルオシロスコープ，高感度エレクトロメータ，プログラマブル電源，照度/騒音計，周波数カウンタ，FPGA開発プラットフォーム，任意波形発生器，LCRメータ
半導体デバイス実験室（クリーンルーム）	スパッタリング装置，マスクアライナ，スピンコータ，超純水製造装置，オーブン，マイクロ天秤，クリーンベンチ，ドラフトチャンバ
電子物性実験室	パーソナルコンピュータ
応用物性実験室	高周波プラズマ装置，デジタルオシロスコープ，アナログオシロスコープ，パーソナルコンピュータ，ドラフトチャンバ
電子工学精密実験室	He-Neガスレーザ，色素レーザ，デジタルスチルカメラ，YAGレーザ，ナノスパーク，デジタルオシロスコープ



▲情報工学演習
Computer Practice



▲電子情報工学実験
Electronics Experiment

物質工学科 Department of Chemical Science and Engineering

学科紹介 Department of Chemical Science and Engineering

最近の化学技術の進歩は、マテリアルサイエンスとバイオテクノロジーの分野を除いては考えられません。化学におけるこれらの分野の拡大と技術の革新に対応するために、本校では平成6年度に工業化学科を物質工学科に改組しました。

物質工学科では、美しい環境を守りながら、地球の資源やエネルギーを活用して人間の生活に有用な製品をつくり、今後の情報、文化、生命、健康の基盤となる新しい材料、医薬などを開発、製造する技術者の養成を目指します。

そのため、1学年から3学年までは化学と生物に関する基礎科目を履修し、4学年からは「物質コース」と「生物コース」のいずれかのコースを選択し、それぞれの専門科目を履修するとともに両コースに関連した共通専門科目を履修できるようになっています。

The latest remarkable progress in chemical technology would not have been achieved without development in the fields of material science and biotechnology. In order to correspond to these new enlarged branches of chemistry and the innovation in chemical technology, we have renamed our department the Department of Chemical Science and Engineering and changed part of the curriculum.

The aim of the new department is to bring up engineers who will produce commodities really useful for human life. The engineers develop and manufacture new materials, medicines and other products which will assist in the further development of the future information technology, biotechnology, health, and culture of the people by utilizing natural resources. They also serve society in improving the environment by reducing and eliminating pollution.

In order to accomplish these objectives, basic subjects concerning chemistry and biology are taught from the first to the third year. In the fourth and fifth year, students can choose either “material engineering course” or “biological engineering course” and take other elective subjects as well as their own major ones.

アドミッションポリシー（求める学生像） Admission Policy

物質工学科では、美しい環境を守りながら、地球の資源やエネルギーを活用して人の生活に有用な製品をつくる実践的技術者になるための学習をします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科への勉学の意欲が高く、実験が好きな人
- 2) さまざまなことがらに科学的な興味をもつことができる人
- 3) 学習目標を達成する強い意志を有している人

In this department, you have an opportunity to learn subjects necessary to be practical engineers who create products useful for human life and also friendly to the environment, utilizing natural resources and energy on the earth. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated to study mathematics and science, and interested in experimental studies
- 2) to be able to take a scientific interest in a variety of matters
- 3) to be determined to achieve academic goals

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor (博士(工学))	上 甲 勲 JOKO, Isao	化学工学, 環境工学 Chemical Engineering, Environmental Engineering	環境工学 Environmental Engineering
教授 Professor (工学博士)	宮 本 信 明 MIYAMOTO, Nobuaki	無機化学, 機器分析学 Inorganic Chemistry, Instrumental Analysis	無機化学 Inorganic Chemistry
教授 Professor (工学博士)	川 瀬 良 一 KAWASE, Ryoichi	機能材料工学Ⅱ, 設計製図 Functional Materials Engineering II, Design and Drawing	溶射工学 Thermal Spray Engineering
教授 Professor (博士(工学))	氷 室 昭 三 HIMURO, Shozo	物理化学, 工学基礎Ⅰ Physical Chemistry, Basic Engineering I	物理化学 Physical Chemistry
教授 Professor (薬学博士)	富 永 伸 明 TOMINAGA, Nobuaki	生物学演習, 生物学 Exercises in Biotechnology, Biological Engineering	生化学 Biochemistry
准教授 Associate Professor (博士(工学))	渡 辺 徹 WATANABE, Tohru	プロセス工学, 情報処理 Process Engineering, Information Processing	化学工学 Chemical Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	劉 丹 RYU, Tan	物理化学, 分析化学 Physical Chemistry, Analytical Chemistry	分析化学, 環境工学 Analytical Chemistry, Environmental Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	小 林 正 幸 KOBAYASHI, Masayuki	生物化学, 生体触媒工学 Biological Chemistry, Biocatalytic Engineering	生物物理化学 Biophysical Chemistry
准教授 Associate Professor (博士(工学))	田 中 康 徳 TANAKA, Yasunori	機能材料工学Ⅰ, 情報処理 Functional Materials Engineering I, Information Processing	溶射工学, 無機材料化学 Thermal Spray Engineering, Inorganic Materials Science
准教授 Associate Professor (博士(工学))	出 口 智 昭 DEGUCHI, Tomoaki	微生物工学, 食品工学 Microbiological Engineering, Food Engineering	微生物工学 Microbiological Engineering
准教授 Associate Professor (博士(人間・環境学))	藤 本 大 輔 FUJIMOTO, Daisuke	有機化学Ⅰ, 有機化学実験 Organic Chemistry I, Experiments in Organic Chemistry	有機化学 Organic Chemistry
助教 Research Associate (修士(工学))	永 田 和 美 NAGATA, Kazumi	物理化学実験, 有機化学実験 Experiments in Physical Chemistry Experiments in Organic Chemistry	生体高分子工学 Biopolymer Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
下 川 勇 次 SHIMOKAWA, Yuhji	品質管理 Quality Control	三井化学(株) Mitsui Chemicals, INC.
小 澤 賢 治 OZAWA, Kenji	電気工学基礎 Basic Electrical Engineering	元有明高専教授 Former Professor of Ariake National College of Technology
内 田 朝 夫 UCHIDA, Tomoo	機械工学基礎 Basic Mechanical Engineering	元三井化学(株) Former Mitsui Chemicals, INC.
森 村 茂 MORIMURA, Shigeru	生物資源工学 Engineering of Biological Resources	熊本大学 准教授 Associate Professor of Kumamoto University
伊 原 博 隆 IHARA, Hirotaka	生物資源工学 Engineering of Biological Resources	熊本大学 教授 Professor of Kumamoto University
澤 田 剛 SAWADA, Tsuyoshi	生物資源工学 Engineering of Biological Resources	熊本大学 准教授 Associate Professor of Kumamoto University
高 藤 誠 TAKAFUJI, Makoto	高分子化学 Polymer Chemistry	熊本大学 准教授 Associate Professor of Kumamoto University
栗 原 清 二 KURIHARA, Seiji	高分子化学 Polymer Chemistry	熊本大学 教授 Professor of Kumamoto University

主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

物質棟

室名	主な設備
第1 機器分析実験室	核磁気共鳴吸収スペクトル装置, X線回折装置, 熱分解ガスクロマトグラフィー, ガスクロマトグラフィー質量分析装置, 電子天秤, 原子吸光分光光度計, TOC分析装置, 紫外可視分光光度計
第2 機器分析実験室	走査型電子顕微鏡, 熱分析, フーリエ変換赤外分光光度計, 電子天秤
無機・分析化学実験室	分光吸光光度計, 電導度計, 電池放電自動記録装置
物理化学実験室	電子冷却恒温槽, 電気炉, 回転真空ポンプ, 反応熱測定装置, 精密直流電流計, アッペ屈折計
有機化学実験室	蒸留水製造装置, 乾燥器
反応工学実験室	熱伝導率測定装置, ボールミル粉碎装置, 多点記録計, 粉体粒度分布測定装置, ブレーン空気透過粉末度測定器
第1 卒業研究室	マイクロビッカース硬度計, 精密切断機, 自動研磨装置, 実体顕微鏡, 流動床造粒装置, デジタルメモリオシロスコープ, 超音波送受信装置, デジタル顕微鏡, 卓上遠心器

生物棟

室名	主な設備
機器分析実験室	高速液体クロマトグラフィ装置, 時間分解蛍光分光光度計, 分光蛍光光度計, 分光光度計, 自動蛍光偏光解消測定装置, 電子天秤
生物学実験室	純水製造装置, ドラフトチャンバー, ロータリエバポレータ, 精密蒸留装置, 恒温乾燥機, 卓上超遠心機, 電子天秤
微生物工学実験室	DNAシーケンサ, 遺伝子増幅装置, 凍結乾燥機, オートクレーブ
培養室	多機能超遠心機, 超低温フリーザ, クリーンベンチ, 正立蛍光顕微鏡, 振とう培養機, フラクシオンコレクタ
生物反応工学実験室	生物顕微鏡, PHメータ, 乾熱滅菌器, クリーンベンチ, 電子天秤, ドラフトチャンバ

▼物理化学実験

Experiments in Physical Chemistry



▲物質工学実験

Experiments in Materials Engineering

建築学科 Department of Architecture

学科紹介 Department of Architecture

建築技術者は、人間の社会生活をはぐくむ自然や風土に調和した、豊かな美しい生活空間を創造し、そのことによって文化の発展に寄与するという使命を担っています。また、最近の建物は都市化の進展に伴い巨大化・複合化し、そのためにCADシステムを利用した設計や最新の建設機械を導入した施工が行われるまでに至っています。また、一方では各種の文化的、歴史的、環境的な要因にも目を向け、新しい、より人間的な建築理念の確立への追及が活発となってきています。

建築学科では、このような幅広い専門分野を計画系、環境系、構造系、生産系の4つの系に整理して内容の資質向上を図り、これらによって建築学の基礎知識・技術を修得し、さらに芸術的センスの養成にまで力を注いでいます。具体的には、講義をはじめ、これらにかかわる実験・実習、設計演習、CAD演習、学外研修、さらには卒業研究と卒業設計など多彩なカリキュラムを編成して実践的な建築技術者の養成を目指しています。

Architectural engineers are charged with an important mission of creating a comfortable living space which harmonizes with nature and climate. They are also to make substantial contributions to the advance of culture by creativity. Present-day buildings have become massive and manifold with the growth of cities. Thus, CAD system and advanced construction machines have come into use. On the other hand, we see that architects are paying attention to various cultural, historical, and environmental factors in order to establish a new and more human architectural theory.

To achieve this goal, the department of architecture helps the students to master basic subjects in architecture which are organized into four main fields: planning, environment, structure, and production. In order to become practical engineers the department encourages the students to develop and cultivate their sensibility. In addition to many lectures, the department provides them with varied courses: experiments, design and drawing, drawing with CAD, off-campus research, graduation research, and graduation design.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

建築学科では、豊かで生活しやすく美しい空間や地震や台風にも耐える建物をつくるために、建物の計画や設計、強さ、つくり方について学習します。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科はもちろんのこと社会や芸術など、いろんな分野に興味を持ち、勉強している人
- 2) 家づくりやまちづくりに興味を持っている人
- 3) 建築の仕事をとおして、社会に貢献しようと考えている人

In this department, you have an opportunity to learn about design, strength and construction of architecture in order to make a superior, comfortable living space as well as buildings resistant to big earthquakes and typhoons. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in studying various academic fields including social science and fine arts, as well as mathematics and science
- 2) to be interested in how to dwell and community planning
- 3) to be willing to contribute to society through architectural career

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor (博士(人間環境学))	北岡 敏郎 KITAOKA, Toshiro	建築計画, 建築デザイン Architectural Planning, Architectural Design	建築計画学 Architectural Planning
教授 Professor (博士(情報工学))	鳶 敏和 TOBI, Toshikazu	建築環境工学, 建築設備 Architectural Environmental Engineering, Building Equipment	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering
教授 Professor (博士(工学))	上原 修一 UEHARA, Shuichi	鉄筋コンクリート構造 Reinforced Concrete Structures	建築構造学 Structural Engineering
教授 Professor (工学博士)	松岡 高弘 MATSUOKA, Takahiro	建築史(日本・西洋), 建築設計演習 History of Architecture (Japan, Europe), Architectural Design and Drawing	建築史学 History of Architecture
准教授 Associate Professor (博士(工学))	小野 聡子 ONO, Satoko	構造力学, 建築振動学 Structural Mechanics, Structural Dynamics	建築構造学 Structural Engineering
准教授 Associate Professor (博士(工学))	加藤 浩司 KATO, Koji	都市計画, 建築設計演習 City Planning, Architectural Design and Drawing	都市計画学 City Planning
准教授 Associate Professor (博士(工学))	岩下 勉 IWASHITA, Tsutomu	鋼構造, 材料力学 Steel Structures, Strength of Materials	建築構造学 Structural Engineering
講師 Lecturer (博士(工学))	下田 誠也 SHIMODA, Seiya	建築材料, 建築材料実験 Building Materials, Architectural Material Experiment	建築材料学 Building Material
講師 Lecturer (博士(工学))	中島 美登子 NAKASHIMA, Mitoko	建築設計論, 建築設計演習 Theory of Architectural Design, Architectural Design and Drawing	建築計画学 Architectural Planning
助手 Research Associate	飛田 国人 TOBITA, Kunihiro	建築環境工学, 建築設計演習 Architectural Environmental Engineering, Architectural Design and Drawing	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

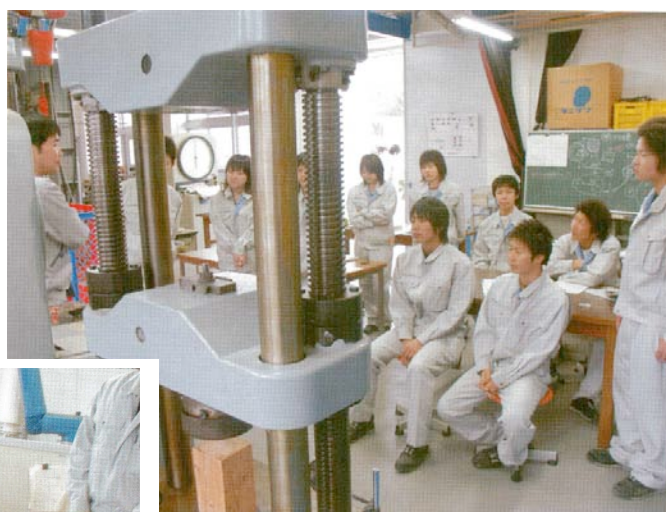
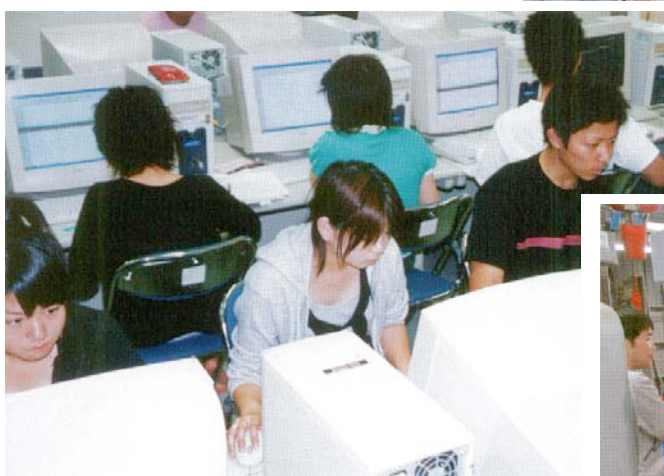
氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
姥 哲郎 UBA, Tetsuro	建築生産 Building Production	ユース建築エンジニアリング代表 President, U's Kenchiku Engineering
衛 藤 嘉幸 ETOH, Yoshiyuki	建築測量 Surveying for Building Construction	(株)衛藤工務店 代表取締役社長 President, Etoh-Kohmuten Co., LTD.
黒田 信弘 KURODA, Nobuhiro	建築法規 Building Code	元 大牟田市役所建築指導課長 Former OMUTA CITY OFFICE.
高 巢 光男 TAKASU, Mitsuo	建築設計演習 Architectural Design and Drawing	(株)高巢設計事務所 代表取締役 Representative director, TAKASU ARCHITECT OFFICE Co., LTD
八下田 裕之 YAGETA, Hiroyuki	建築設計演習 Architectural Design and Drawing	(株)ヤゲタデザイン 一級建築士事務所代表 YAGETA DESIGN, Architect
今田 平 IMADA, Taira	造形 Basic Design	画家 Artist
板谷 謙一 ITAYA, Kenichi	建築生産システム工学 Building Materials and Production, Management Systems Engineering	(株)日高組 Former HIDAKA Corporation

主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
材料実験室	可搬傾胴型ミキサー，コンクリート切断機，ウルトラソニースコープ，工作台
製図室	製図台（平行定規）
木工室	万能丸鋸盤，測量機器
構造実験室	アムスラー型万能試験機（2000KN，300KN），500KN構造物試験機，疲労試験機（200KN，50KN），油圧サーボ式材料試験機，電磁型振動台，光弾性実験装置，電気抵抗ひずみ計，各種記録器，輝度計，照度計，騒音計，高速度レベル記録機，日射計
CAD 室	コンピュータ，プリンタ，プロッタ，プロジェクタ
設計演習室	石膏像，ビデオ装置，スライド映写機，製図台（平行定規）
コンクリート実験室	電気溶接機，ガス溶断機，切断機
マルチメディア室	サーバ，Windows端末（WBT），プリンタ，画像処理用コンピュータ，プロジェクタ

建築設計演習 ▼▶

Architectural Design and Drawing



▲ 材料実験

Experiment of Building Materials



◀ コンクリート打設

Concrete Casting

専攻科 Advanced Engineering Course

専攻科では、高専の卒業生を主な対象として2年間の工業教育を行い、21世紀の高度科学技術時代、高度情報化時代を担い得る創造性、多様性、学際性、国際性に富んだ高度な実践的職業技術者の育成を目指しています。本校では機械工学、電気工学および電子・情報工学が密接に関与する「生産情報システム工学専攻」、物質工学と生物工学に関する「応用物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3コースを設けています。

本専攻科の修了時には大学評価・学位授与機構の認定を得て、学士「工学」の学位を取得できます。

Our Advanced Engineering Course aims to nurture, through our two-year engineering education of graduates mainly from colleges of technology, highly educated practical professional engineers full of creativity, multiplicity, interdiscipline and internationalism who have the ability of playing the leading role in the age of the 21st century of highly advanced science, technology and information. Our Course has three courses: Advanced Production and Information Systems Engineering Course, closely related to mechanical engineering, electrical engineering, and electronics and information engineering; Advanced Chemical Science and Engineering Course, closely related to chemical science and engineering, and biological engineering; Advanced Architecture Course.

Students who have passed through our Course are at the same time able to receive a bachelor's degree in engineering from the National Institution for Academic Degrees

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

有明高専専攻科は、豊かな教養と幅広い専門知識、学際的・複合的視野と論理観、創造性と実践力を身につけた、ものづくりのための技術者を育成することを目指しています。そのため、本専攻科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 工学の基礎を実践的に修得した人
 - 2) 自ら課題を深求し、創造的な解決能力を身につけたいと考えている人
 - 3) 工学のさまざまな分野に興味を持ち、学際的な領域についても勉強する意欲のある人
 - 4) 技術を通じて、社会に貢献したいと考えている人
- なお、実社会で活躍しながらキャリアアップしたいと考えている人なども歓迎します。

Ariake National College of Technology Advanced Engineering Course aims to develop ingenious and practical engineers who are able to manufacture quality products, taking advantage of their high culture and extensive expertise supported by interdisciplinary and manifold visions. The students who enter our advanced engineering course are expected:

- 1) to have mastered basic engineering practically
- 2) to be interested in learning how to work out new solutions to the problems they have found
- 3) to be interested in diverse engineering disciplines and motivated to study interdisciplinary academic areas
- 4) to be determined to contribute to society through technology

We also welcome working adult students who are planning to expand their academic and professional backgrounds.



▲ 共通科目の授業風景
Applied Analysis Class



▲ 合同特別実験
Advanced Experiments Combination

生産情報システム工学専攻 Advanced Production and Information Systems Engineering Course

現代の工業生産において相互に強く関連し合う機械工学，電気工学，電子情報工学の3分野からなる複合された専攻です。情報化された生産システムを主テーマに学生各人の明確な学習目的のもとに，必要な学識と共同研究や実験により幅広い創造力を養成し，学際的，総合的な課題解決能力を有する技術者の育成を目指しています。

The aim of this course is to foster an understanding of basic subjects and research approaches in the field of mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering, thereby enhancing the research capability of students in these fields that are closely related to each other in recent technology. This course also aims to provide an opportunity for students to understand the interdisciplinary implication of their research, by experimental studies and interdisciplinary collaborations with universities and companies.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

生産情報システム工学専攻では，本科5年間で修得した各々の専門分野をさらに深く勉強します。それに加えて，広く工学分野一般についても見識を深め，複眼的な見方のできる技術者を目指します。そのため，本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 機械・電気・情報いずれかの専門分野をすでに修め，さらに深く専門分野を勉強する意欲のある人
- 2) 工学の広い分野に興味があり，学際的な領域についても勉強する意欲のある人
- 3) 与えられたテーマの中で，自分の研究を自ら計画し実践していく意欲のある人

In this advanced engineering course, you aim to further pursue the academic fields you have already studied in the five-year regular course. In addition, with a view to broadening your horizon, you should have a deeper understanding of technical engineering in general. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be motivated to explore their own disciplines after having studied one of the following three fields : mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering
- 2) to be interested in studying various fields of engineering and interdisciplinary academic areas as well
- 3) to be motivated to independently plan and pursue their projects within their academic scope, to be willing to make efforts to acquire real-world knowledge



▲特別研究（応用物質工学専攻）
Thesis Research

▼設計演習（建築学専攻）
Design and Drawing



応用物質工学専攻 Advanced Chemical Science and Engineering Course

本専攻科では、5年間の教育課程で習得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応しうる高度な知識と技術を有する技術者を育成します。また、学際領域にわたる幅広い専門的知識を有し、高い独創力や解析力をもつ科学技術者の人材育成を目指します。

In this advanced course, based on the fundamental knowledge received in the five-year curriculum, students are going to study on highly advanced knowledge and expertise sufficient to deal with the progress of chemical technology and biotechnology. This course also aims to educate students to be chemical engineers of highly creative and analytic abilities with a wide range of interdisciplinary knowledge.

アドミッションポリシー（求める学生像） Admission Policy

応用物質工学専攻では、高専本科5年間の教育課程で修得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応しうる高度な知識と技術を有する技術者の養成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 化学や生物などの自然科学について基本の知識をもち、それを身近な問題に応用できる人
- 2) 学際領域にわたる幅広い専門知識を修得し、高い独創力や解析能力を身につける意欲のある人
- 3) グローバルな視点で物事を考えることができ、論理観のある人

In this advanced course based on the fundamental knowledge acquired in the five-year regular course, you aim to be engineers with knowledge and skills highly developed to keep up with the progress of chemical technology and biotechnology. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be equipped with basic knowledge of natural science including chemistry and biology, and be able to apply it to phenomena in daily life
- 2) to be motivated to acquire extensive expertise of interdisciplinary fields, ingenuity and analytic ability
- 3) to be equipped with global visions and a high ethical sense

建築学専攻 Advanced Architecture Course

高専の5年間の課程で習得した実践的技術力を基礎に、高度な専門性や優れた創造性に加えて幅広い工学知識をもった建築技術者の育成を目指しています。すなわち 1) 計画・環境系あるいは構造・生産系のいずれかの領域に重点をおいた高度な実践的技術を教授し、2) 研究活動を中心に設計コンペ応募や企業研修等を通して論理的思考能力や実践的技術センスを育成するとともに、3) 学際領域の専門知識を習得させます。

The curriculum provides the students either of planning and environment of architecture or of structural engineering and production of architecture with the subjects on advanced practical technology based on the basic knowledge acquired during the regular five-year course of Kosen. It also provides the opportunities for obtaining wide interdisciplinary knowledge in advanced class, for training their ability to think logically and for obtaining practical knowledge of technology by means of researches, entry for design competitions, and training at companies, so that the students may be able engineers with wide interdisciplinary and much expert knowledge, and ability to create.

アドミッションポリシー（求める学生像） Admission Policy

建築学専攻では、本科で修得した一般および専門の基礎学力を土台として、創造性に富み、かつ実践的技術力の高い建築技術者の育成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 豊かな生活空間の創造に意欲的に取り組める人
- 2) 建築の計画・構造・設備などの基礎的知識を習得している人
- 3) 学際的な幅広い専門知識と設計演習や実験・実習を通じた実践的技術を修得したいと考えている人

In this advanced course, based on the general and discipline-specific knowledge acquired during the five-year regular course, you aim to be architectural engineers with high creativity and practical skills. The students who enter this advanced course are expected:

- 1) to be motivated to create superior and comfortable living space
- 2) to have acquired basic knowledge of planning, structure and facilities in architecture
- 3) to be interested in acquiring extensive interdisciplinary expertise and skills through design exercises, experiments and laboratory studies

「複合生産システム工学」プログラム Production System Engineering Program

本校では平成13年度に専攻科が設置されたことに伴い、「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性・多様性・学際性・国際性に富む実践的な高度技術者の育成をめざす」という教育理念を踏まえ、本科4年次から専攻科2年次までの4年間の学習・教育に対して、技術者教育プログラムとして「複合生産システム工学」プログラムを設定し、社会のさまざまな要請にこたえられる技術者教育を行っています。

本校では平成16年度に本プログラムのJABEE※1) 認定審査を受け、社会の要求水準を満たしているプログラムとして認定されました。

Along with the establishment of the Advanced Engineering Course in 2001, Production System Engineering Program has been launched as an engineering education program for our four-year education for the upper grade students of the regular course and advanced course students. This program, with the aim of providing distinguished engineers who meet the diverse needs of society, is designed in harmony with our regular course education principle that our students should be educated to be technological engineers characterized by creativity, diversification, interdisciplinarity and internationality, on the basis of extensive knowledge of basic technology as well as high culture.

In 2004, our program had been examined for accreditation by JABEE※1) and accredited as the program which reaches the levels expected by society.

※1) JABEEとは

JABEEとは日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education）の略称です。これは1999年11月に設立され、技術系学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う非政府団体です。

JABEE認定制度とは大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する制度で、わが国の技術者教育の国際的な同等性を確保することを目的としています。すなわちJABEE認定されたプログラムの質が満足すべきレベルにあることと、またその教育成果が技術者として活動するために必要な最低限度の知識や能力の養成に成功していることが認定されることになります。

※1) About JABEE

Established in November, 1999, the Japan Accreditation Board for Engineering Education (JABEE) is a nongovernmental organization that examines and accredits programs in engineering education in close cooperation with engineering associations and societies. In their accreditation system, an outside organization can fairly evaluate whether programs in engineering education conducted by institutions of higher education such as universities reach the levels expected by society and accredit those programs that reach such levels, ensuring the international equivalency of engineering education programs in Japan. The accreditation by JABEE certifies the quality of the program accredited has a satisfactory level and has successfully provided the students with enough knowledge and capacities to work as professional engineers.

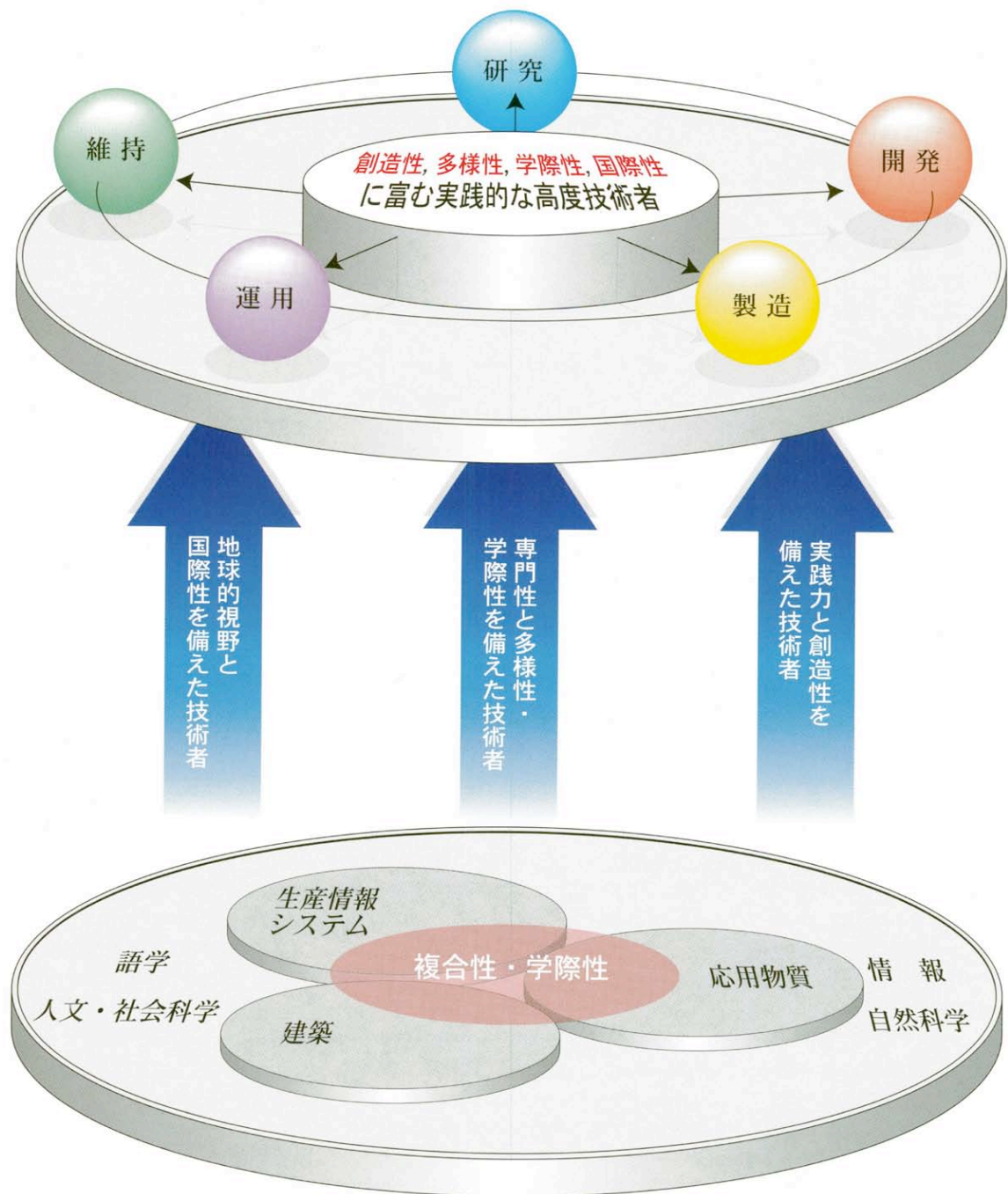
本プログラムで育成する技術者像 The Image of Engineers to Be Developed

本プログラムでは、工業生産活動（機械、電気、電子・情報、物質、建築）における諸課題を自ら発掘し、多角的な視点から解決するため、ものづくりに重点をおき、工学の専門知識と学際的知識を総合した判断力と問題解決能力を備えた技術者の育成を目指しています。さらにはこれらの教育を通じて、人々に優しく、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目的としています。

本プログラムを修了することで、前記の学習・教育目標を達成することができます。

This program aims to develop practical engineers in industrial production activities, including in mechanical, electrical, electronic and information, chemical science, and architectural engineering. They should be able to find out issues in their own fields and address them from multiple visions, with an emphasis on design and manufacturing. They should also be equipped with a good sense to synthesize discipline-specific knowledge and interdisciplinary knowledge. Another aim of the program is to foster engineers who are ready to be involved in developing technology friendly both to humans and the environment, and flexibly deal with the current problems of the environment, food supply and energy.

By completing this program, the (previous) educational goals will be reached.



「複合生産システム工学」プログラムで育成する技術者

平成19年3月修了生の進路

生産情報システム工学専攻	熊本大学大学院，九州工業大学大学院 (3)，ソニーセミコンダクタ九州 (株)，(株)荏原九州，九州グリコ (株)，東レエンジニアリング (株)，三菱重工業 (株) 広島製作所，日立造船メカニカル (株)，(株)H I P
応用物質工学専攻	日本モレックス (株)，(株)ジャパンアクアテック，昭栄化学工業 (株)，東京大学大学院新領域創成科学研究科，田中貴金属工業 (株)
建築学専攻	大和ハウス工業 (株) (3)，(株)丹青，積和不動産九州 (株) (2)，住友林業 (株)，(株)竹中工務店

教育課程 Curriculum

一般科目(各学科共通) General Education

授 業 科 目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考 Notes
				1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th	
必修 Required Subjects	国語 Japanese	文学Ⅰ Literature I	3	3					
		文学Ⅱ Literature II	2		2				
	数学 Mathematics	基礎解析学 Fundamental Analysis	4	4					
		解析学Ⅰ Analysis I	4		4				
		解析学Ⅱ Analysis II	3			3			
	理科 Science	基礎物理学 Fundamental Physics	5	2	3				
		化学Ⅰ Chemistry I	3	3					
		化学Ⅱ Chemistry II	2		2				
	保健 Health & Physical Education	保健体育 Health Education	5	3	2				
外国語 Foreign Languages	英語Ⅰ English I	英語Ⅰ English I	5	3	2				
		英語Ⅱ English II	6	3	3				
	小計 Subtotal		42	21	18	3	0	0	
選択 Elective Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	国語 Japanese	文学Ⅲ Literature III	2			2		
		日本語コミュニケーションⅠ Japanese Communication I		1			1		
		社会 Social Studies	地理学 Geography	2	2				
			歴史学 History	2	2				
			社会学 Sociology, Ethics and Philosophy	2	2				
		政治学・経済学 Politics and Economics		1		1			
		数学 Mathematics	基礎数学Ⅰ Fundamental Mathematics I	2	2				
			基礎数学Ⅱ Fundamental Mathematics II	1	1				
			代数・幾何 Algebra and Geometry	3		2	1		
			数学特講 Topics in Mathematics	1			1		
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	理科 Science	生物 Biology	1		1			(後期開設科目) この中から 1科目選択
			保健体育 Health Education	2			2		
		保健 Health & Physical Education	体育実技 Physical Education	2			1	1	
		芸術 Arts	音楽 Music	1	1				
			美術 Fine Arts	1		1			
		外国語 Foreign Languages	英語コミュニケーションA English Communication A	3			3		
			英語コミュニケーションB English Communication B	2			2		
			英語 English	4			2	2	
			英会話 English Conversation	1			1		
			英語演習Ⅰ English Seminar I	1			1		
		小計 Subtotal		36	6	8	13	6	3
		国語 Japanese	日本語コミュニケーションⅡ Japanese Communication II	1			1		(前期開設科目) この中から 1科目選択
		社会 Social Studies	社会科学Ⅰ Social Science I	1			1		
			環境科学Ⅰ Environmental Science I	1			1		
			人間科学Ⅰ Human Science I	1			1		
		外国語 Foreign Languages	英語演習Ⅱ English Seminar II	1			1		この中から 1科目選択
			ドイツ語Ⅰ German I	1			1		
			社会科学Ⅱ Social Science II	1				1	
		社会 Social Studies	環境科学Ⅱ Environmental Science II	1				1	この中から 1科目選択
			人間科学Ⅱ Human Science II	1				1	
		国語 Japanese	文学特講 Lecture on Literature	1				1	この中から 1科目選択
		外国語 Foreign Languages	英語演習Ⅲ English Seminar III	1				1	
			ドイツ語Ⅱ German II	1				1	
		数学 Mathematics	複素関数論 Complex Analysis	1				1	この中から 1科目選択
			ベクトル解析 Vector Analysis	1				1	
			フーリエ解析 Fourier Analysis	1				1	
			統計学 Statistics	1				1	
		小計 Subtotal		16	0	0	0	6	10
	開設単位数 Total of Credits Offered		94	27	26	16	12	13	授業外科目を除く
	修得可能単位数 Earnable Credit		82	27	26	16	7	6	
	授業外科目	ボランティア活動 Volunteer Activities	1			1			
		小計 Subtotal	1						

特別活動 Special Curricular Activities			時間数 Hours	学年別単位時間数 Credit Hours by Grades					
				1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th	
			90	30	30	30			

専門科目（機械工学科）

Department of Mechanical Engineering

授 業 科 目 Subjects				単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades						備考 Notes	
					2年	3年	4年	5年				
					2nd	3rd	4th	5th				
必修 Required Subjects	工学基礎 Basic Engineering	工学基礎Ⅰ	Basic Engineering I	1	1							
		工学基礎Ⅱ	Basic Engineering II	1	1							
		工学基礎Ⅲ	Basic Engineering III	2		2						
		情報処理基礎	Basic Computer Science	2	2							
		応用物理学Ⅰ	Applied Physics I	3			3					
		工業力学	Engineering Dynamics	2			2					
		応用数学Ⅰ	Applied Mathematics I	2				2		30H/+15H/単位		
		応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	2				2		30H/+15H/単位		
	専門基礎 Specialized Subjects	材料力学Ⅰ	Strength of Materials I	2			2					
		熱力学	Thermodynamics	2				2		30H/+15H/単位		
		水力学	Hydraulics	2				2		30H/+15H/単位		
		計測制御Ⅰ	Measurement and Control I	2				2		30H/+15H/単位		
		メカトロニクス基礎	Basic Mechatronics	2				2		30H/+15H/単位		
	総合 Composition	機械基礎製図	Mechanical Basic Design	6			3	3				
		機械基礎設計	Exercises of Basic Design	5					2	3	45H/単位	
		機械基礎実習	Machine Shop Basic Practice	6	3	3						
機械創造実習		Mechanical Shop Creative Practice	3				3					
機械工学実験		Experiments in Mechanical Engineering	4					2	2	45H/単位		
卒業研究		Graduation Research	6						6			
小計		Subtotal	55	7	8	13	16	11				
選択 Elective Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	工学基礎 Basic Engineering	応用物理学Ⅱ	Applied Physics II	1				1		30H/+15H/単位	
			工業英語	Technical English	2					2	30H/+15H/単位	
		構造 Structure	材料学	Materials	3				1	2		30H/+15H/単位
			材料力学Ⅱ	Strength of Materials II	4					4		15H/+30H/単位
			機械振動学Ⅰ	Mechanical Vibrations I	1						1	30H/+15H/単位
			機構と要素	Mechanism and Elements	2				2			
			機械要素設計	Design of Machine Elements	2					2		30H/+15H/単位
		加工 Working	溶融加工	Melting and Fusion Processing	2						2	30H/+15H/単位
			精密加工	Precision Manufacturing	2				2			
		エネルギー Energy	伝熱工学	Heat Transfer Engineering	2						2	30H/+15H/単位
			流体工学	Fluid Engineering	2						2	30H/+15H/単位
		制御 Control	コンピューター工学	Computer Engineering	1					1		30H/+15H/単位
	数値計算法		Numerical Computation	1						1	30H/+15H/単位	
	電気電子工学		Electrical-Electronics Engineering	2					2		30H/+15H/単位	
	計測制御Ⅱ		Measurement and Control II	1						1	30H/+15H/単位	
	メカトロニクス応用		Applied Mechatronics	2						2	30H/+15H/単位	
	小計		Subtotal	30	0	0	5	12	13			
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	機械選択 Mechanical Engineering	流体機械	Fluid Machinery	2					2	この中から 3科目選択 15H/+30H/単位	
			システム制御工学	Systems and Control Engineering	2					2		
			機械振動学Ⅱ	Mechanical Vibrations II	2					2		
			基礎塑性力学	Basic Mechanics of Plasticity	2					2		
			熱機関工学	Heat Engine Engineering	2					2		
			生産システム工学	Production System Engineering	2					2		
		小計		Subtotal	12	0	0	0	0	12		
開設単位数 Total of Credits Offered				97	7	8	18	28	36	授業外科目を除く		
修得可能単位数 Earnable Credit				91	7	8	18	28	30			
授業外科目		学外実習	Extramural Practice	1(2)					1(2)			
		課題研究	Exercises on Engineering	1				1				
		特別講義	Special Lecture	1					1			
		小計		Subtotal	3(4)							

専門科目（電気工学科）

Department of Electrical Engineering

授 業 科 目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考 Notes	
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th		
必修 Required Subjects	工学基礎 Basic Engineering	工学基礎Ⅰ Basic Engineering I	1	1						
		工学基礎Ⅱ Basic Engineering II	1	1						
		工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2					
		情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2						
		応用物理学Ⅰ Applied Physics I	3			3				
		応用数学Ⅰ Applied Mathematics I	2				2		30H/+15H/単位	
	電気工学基礎 Basic Electrical Engineering	応用数学Ⅱ Applied Mathematics II	2				2		30H/+15H/単位	
		電気基礎 Electric Fundamentals	1	1						
		電気製図 Electrical Drawing	1	1						
		電気磁気学 Electromagnetics	5		1	2	2		15H/+30H/単位	
		電気回路 Electric Circuits	7		1	2	4		15H/+30H/単位	
		電気電子計測 Electrical and Electronic Measurements	3			2	1		30H/+15H/単位	
		制御工学 Control Engineering	2				2		30H/+15H/単位	
		電気電子基礎演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1	1						
		電気電子工学演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1				1		30H/+15H/単位	
		電気電子工学実験 Experiments in Electrical Engineering and Electronics	12		3	3	4	2	45H/単位	
	電力工学系 Electric Power Engineering	電気機器 Electric Machinery	4				2	2	30H/+15H/単位	
		電子工学系 Electronic Engineering	電子デバイスⅠ Electronic Devices I	2			2			
	電子工学系 Electronic Engineering	電子回路Ⅰ Electronic Circuits I	2				2		30H/+15H/単位	
		情報工学系 Computer Engineering	情報処理 Computer Science	5		1	2	2		15H/+30H/単位
	卒業研究 Graduation Research		6					6		
	小計 Subtotal		65	7	8	18	24	8		
選択 Elective Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	工学複合・総合 Interdisciplinary Subjects	応用物理学Ⅱ Applied Physics II	1				1	30H/+15H/単位	
		ディジタル制御 Digital Control	2					2	30H/+15H/単位	
		機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	2					2	30H/+15H/単位	
		高電圧工学 High Voltage Engineering	1					1	30H/+15H/単位	
		パワーエレクトロニクス Power Electronics	1					1	30H/+15H/単位	
		電力輸送工学 Electric Power Transmission Engineering	2					2	30H/+15H/単位	
		電力発生工学 Electrical Power Generation Engineering	2					2	30H/+15H/単位	
		電子工学系 Electric Engineering	電子デバイスⅡ Electronic Devices II	1				1	30H/+15H/単位	
		電子回路Ⅱ Electronic Circuits II	2					2	30H/+15H/単位	
		電子物性 Electronic Materials	2				2		30H/+15H/単位	
	情報通信工学系 Computer and Communication Engineering	通信工学Ⅰ Communication Engineering I	2					2	30H/+15H/単位	
		計算機工学 Computer Engineering	2					2	15H/+30H/単位	
		論理回路 Logic Circuits	1				1		30H/+15H/単位	
		小計 Subtotal	21	0	0	0	5	16		
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	電力工学系 Electric Power Engineering	電気材料 Electrical Materials	1					1	30H/+15H/単位
			電気法規 Laws and Regulations on Electrical Facilities	1					1	30H/+15H/単位
			電気応用 Applied Electrical Engineering	1					1	30H/+15H/単位
			電気設計 Electric Machine Design	2					2	30H/+15H/単位
		電子情報工学系 Electronic and Computer Engineering	計算機工学特論 Advanced Computer Engineering	1					1	30H/+15H/単位
			電子工学特論 Advanced Electronic Engineering	1					1	30H/+15H/単位
通信工学Ⅱ Communication Engineering II			1					1	30H/+15H/単位	
電子設計 Electronic Circuit Design			2					2	30H/+15H/単位	
小計 Subtotal		10	0	0	0	0	10			
開設単位数 Total of Credits Offered			96	7	8	18	29	34	授業外科目を除く	
修得可能単位数 Earnable Credit			91	7	8	18	29	29		
授業外科目	学外実習 Extramural Practice		1(2)				1(2)			
	課題研究 Exercises on Engineering		1				1			
	特別講義 Special Lecture		1				1			
	小計 Subtotal		3(4)							

専門科目（電子情報工学科）

Department of Electronics and Information Engineering

授 業 科 目 Subjects				単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考 Notes	
					1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th		
必修 Required Subjects	工学基礎 Basic Engineering	工学基礎Ⅰ	Basic Engineering I	1	1						
		工学基礎Ⅱ	Basic Engineering II	1	1						
		工学基礎Ⅲ	Basic Engineering III	2		2					
		情報処理基礎	Computer Literacy	2	2						
		応用物理学	Applied Physics	3			3				
		応用数学Ⅰ	Applied Mathematics I	2				2		30H/+15H/単位	
	工学基礎Ⅱ	応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	2				2		30H/+15H/単位	
		電子情報基礎 Fundamentals of Electronic and Information Engineering	電子工学基礎Ⅰ	Fundamentals Electronic I	2	2					
			電子工学基礎Ⅱ	Fundamentals Electronic II	1		1				
			プログラミングⅠ	Programming I	1		1				
			プログラミングⅡ	Programming II	1			1			
			電子情報工学演習	Electronic and Information Engineering Exercises	1	1					
	電子工学系 Electronics	論理回路	Logic Circuits	2			2				
		電磁気学Ⅰ	Electromagnetics I	2				2		30H/+15H/単位	
		電気回路Ⅰ	Electric Circuits I	2			2				
		電子回路Ⅰ	Electronic Circuits I	4				4		15H/+30H/単位	
		電子回路Ⅱ	Electronic Circuits II	2					2	30H/+15H/単位	
		電子工学演習	Electronics Exercises	2		2					
		電子工学実験Ⅰ	Electronics Experiment I	3			3				
		電子工学実験Ⅱ	Electronics Experiment II	2				2		45H/単位	
		電子工学実験Ⅲ	Electronics Experiment III	2					2	45H/単位	
		情報工学系 Information Engineering	情報論理学	Propositional Logic and First-order Logic	2			2			
	情報理論		Information Theory	2				2			
	アルゴリズム		Algorithms and Data Structures	2				2		30H/+15H/単位	
	情報工学演習Ⅰ		Information Engineering Exercises I	2		2					
	情報工学演習Ⅱ		Information Engineering Exercises II	2			2				
情報工学演習Ⅲ	Information Engineering Exercises III		2				2		30H/+15H/単位		
総合領域 Interdisciplin ary Subjects	計算機工学	Computer Engineering	2				2		30H/+15H/単位		
	卒業研究	Graduation Research	8					8			
小計 Subtotal				62	7	8	15	20	12		
選択 Elective Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	電子工学系 Electronics	電磁気学Ⅱ	Electromagnetics II	2					2	30H/+15H/単位
			電気回路Ⅱ	Electric Circuits II	2				2		30H/+15H/単位
			電気電子計測	Electric and Electronic Measurements	2			2			
			半導体工学	Semiconductor Devices	2				2		30H/+15H/単位
			電子製図	Drawing for Electronics	1					1	45H/単位
		情報工学系 Information Engineering	システムプログラム	Operating System	1				1		30H/+15H/単位
			言語処理系	Language Translation Systems	2					2	30H/+15H/単位
			数値計算法	Numerical Computation	2				2		30H/+15H/単位
			情報ネットワーク	Information Network	2					2	30H/+15H/単位
			ソフトウェア工学	Software Engineering	2					2	30H/+15H/単位
		総合領域 Interdisciplin ary Subjects	ディジタルデータ処理	Digital Data Processing	2					2	30H/+15H/単位
			情報処理システム	Information Processing Systems	1			1			
			通信工学	Communication Engineering	2					2	30H/+15H/単位
			制御工学Ⅰ	Control Engineering I	2				2		30H/+15H/単位
			小計 Subtotal		25	0	0	3	9	13	
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	電子工学系 Electronics	光エレクトロニクス	Optoelectronics	2					2	このうちから 1科目選択 30H/+15H/単位
		情報工学系 Information Engineering	人工知能	Artificial Intelligence	2					2	
		総合領域 Interdisciplin ary Subjects	データベース	Introduction to Database Systems	2					2	このうちから 1科目選択 30H/+15H/単位
			制御工学Ⅱ	Control Engineering II	2					2	
	小計 Subtotal				8	0	0	0	0	8	
開設単位数 Total of Credits Offered				95	7	8	18	29	33	授業外科目を除く	
修得可能単位数 Earnable Credit				91	7	8	18	29	29		
授業外科目		学外実習	Extramural Practice	1(2)				1(2)			
		課題研究	Exercises on Engineering	1				1			
		特別講義	Special Lecture	1				1			
		小計 Subtotal		3(4)							

専門科目(物質工学科)

Department of Chemical Science and Engineering

授 業 科 目 Subjects				単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考 Notes			
					1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th				
必修 Required Subjects	共通 Common	工学基礎 Basic Subjects	工学基礎Ⅰ	Basic Engineering I	1	1							
			工学基礎Ⅱ	Basic Engineering II	1	1							
			工学基礎Ⅲ	Basic Engineering III	2		2						
			情報処理基礎	Basic Computer Science	2	2							
			応用物理学Ⅰ	Applied Physics I	3			3					
			応用数学Ⅰ	Applied Mathematics I	2				2	30H+15H/単位			
			応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	2				2	30H+15H/単位			
		設計製図	Design and Drawing	2	2								
		専門基礎 Specialized Subjects	分析化学	Analytical Chemistry	2		2						
			無機化学	Inorganic Chemistry	3			3					
			有機化学Ⅰ	Organic Chemistry I	2			2					
			有機化学Ⅱ	Organic Chemistry II	2				2	30H+15H/単位			
			物理化学Ⅰ	Physical Chemistry I	2			2		30H+15H/単位			
			物理化学Ⅱ	Physical Chemistry II	4				4	15H+30H/単位			
	物理化学Ⅲ		Physical Chemistry III	1					1	30H+15H/単位			
	専門基礎 実験 Basic Experiments	生物化学	Biological Chemistry	2			2						
		化学工学Ⅰ	Chemical Engineering I	2				2		30H+15H/単位			
		化学工学Ⅱ	Chemical Engineering II	2					2	15H+30H/単位			
		分析化学実験	Experiments in Analytical Chemistry	2		2							
		無機化学実験	Experiments in Inorganic Chemistry	2			2						
		有機化学実験	Experiments in Organic Chemistry	2				2					
		物理化学実験	Experiments in Physical Chemistry	1				1		45H/単位			
	物質コース Materials Engineering Course	実験 Experiments	機器分析実験	Experiments in Instrumental Analysis	1				1	45H/単位			
			反応工学実験	Experiments in Chemical Reaction Engineering	1				1	45H/単位 物質コース ・生物コースの いずれかを選択			
			物質工学実験	Experiments in Materials Engineering	2				1		1		
	生物コース Biological Engineering Course	実験 Experiments	生物反応工学実験	Experiments in Bioreaction Engineering	1				1				
			生物工学実験	Experiments in Biological Engineering	2				1	1			
	卒業研究				Graduation Research	12				3	9		
小計				Subtotal	62	6	6	16	21	13			
選択 Elective Subjects	単独 開講 Separately Offered	工学基礎 Basic Subjects	情報処理	Computer Literacy	2		1			1	30H+15H/単位		
			工業英語	Technical English	2		1			1	30H+15H/単位		
			応用物理学Ⅱ	Applied Physics II	1				1		30H+15H/単位		
			電気工学基礎	Basic Electrical Engineering	2					2	30H+15H/単位		
			機械工学基礎	Basic Mechanical Engineering	2					2	30H+15H/単位		
			品質管理	Quality Control	1					1	30H+15H/単位		
		専門基礎 Specialized Subjects	物質工学基礎演習	Chemical Engineering Practice	1	1							
			機器分析学	Instrumental Analysis	4				4		15H+30H/単位		
			生物工学基礎	Basic Biological Engineering	1				1				
			材料工学基礎	Basic Materials Engineering	1				1				
	並列 開講 Simultaneously Offered	専門展開 Advanced and Applied Subjects	環境工学	Environmental Engineering	1					1	30H+15H/単位 2科目のペアを 4グループ作り 各グループから 1科目ずつ選択		
			高分子化学	Polymer Chemistry	1					1			
			物理化学特論	Topics of Physical Chemistry	1					1			
			分析化学特論	Topics of Analytical Chemistry	1					1			
			化学工学特論	Topics of Chemical Engineering	1					1			
			食品工学	Food Engineering	1					1			
			生物資源工学	Engineering of Biological Resources	1					1			
			エネルギー工学	Power Engineering	1					1			
			小計			Subtotal	25	1	2	2		5	15
			物質コース Materials Engineering Course	機能材料工学Ⅰ	Functional Materials Engineering I	2				2			30H+15H/単位 このうちから 3科目以上選択
	機能材料工学Ⅱ	Functional Materials Engineering II		2					2				
	プロセス工学	Process Engineering		2				2					
	反応工学	Chemical Reaction Engineering		2					2				
	物質工学演習	Exercises in Materials Engineering		2					2				
	生物コース Biological Engineering Course	生体触媒工学	Biocatalytic Engineering	2				2		30H+15H/単位 このうちから 3科目以上選択			
		生物工学	Biological Engineering	2				2					
		微生物工学	Microbiological Engineering	2					2				
		生体高分子工学	Biopolymer Engineering	2					2				
		生物工学演習	Exercises in Biotechnology	2					2				
	小計				Subtotal	10	0	0	0	4	6		
開設単位数				Total of Credits Offered	97	7	8	18	30	34	授業外科目を除く		
修得可能単位数				Earnable Credit	91	7	8	18	28	30			
授業外科目	学外実習			Extramural Practice	1(2)				1(2)				
	課題研究			Exercises on Engineering	1				1				
	特別講義			Special Lecture	1				1				
	小計			Subtotal	3(4)								

専門科目（建築学科） Department of Architecture

授 業 科 目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考 Notes		
				1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th			
必修 Required Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	工学基礎Ⅰ	Basic Engineering I	1	1						
		工学基礎Ⅱ	Basic Engineering II	1	1						
		工学基礎Ⅲ	Basic Engineering I II	2		2					
		情報処理基礎	Basic Computer Science	2	2						
		応用物理学	Applied Physics	3			3				
		応用数学Ⅰ	Applied Mathematics I	2				2	30H/+15H/単位		
		応用数学Ⅱ	Applied Mathematics II	2				2	30H/+15H/単位		
		住環境計画	Dwelling Environment Planning	2			2				
		日本建築史Ⅰ	History of Japanese Architecture I	1			1				
		西洋建築史	History of European Architecture	1				1	30H/+15H/単位		
		都市計画	City Planning	1				1	30H/+15H/単位		
		建築計画Ⅰ	Architectural Planning I	2				2	30H/+15H/単位		
		環境系 Environment	建築環境工学Ⅰ	Environmental Engineering in Architecture I	2			2			
		構造系 Structure	構造力学Ⅰ	Structural Mechanics I	2			2			
			構造力学Ⅱ	Structural Mechanics II	2				2	30H/+15H/単位	
			材料力学	Strength of Materials	2			2			
			鉄筋コンクリート構造	Reinforced Concrete Structure	2				2	30H/+15H/単位	
		生産系 Production	鋼構造	Steel Structures	2				2	30H/+15H/単位	
			建築構法Ⅰ	Building Construction I	1		1				
			建築構法Ⅱ	Building Construction II	1			1			
			建築材料	Building Materials	2			2			
		総合 Composition	建築材料実験	Experiment of Building Materials	1				1	45H/単位	
			建築設計演習Ⅰ	Architectural Design and Drawing I	1	1					
			建築設計演習Ⅱ	Architectural Design and Drawing II	3		3				
			建築設計演習Ⅲ	Architectural Design and Drawing III	3			3			
			建築設計演習Ⅳ	Architectural Design and Drawing IV	6				6	30H/+15H/単位	
			建築設計演習Ⅴ	Architectural Design and Drawing V	3				3	30H/+15H/単位	
			建築実験実習Ⅰ	Architectural Experiment and Practice I	1				1	45H/単位	
			建築実験実習Ⅱ	Architectural Experiment and Practice II	1				1	45H/単位	
		並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	総合 Composition	外書講読	Reading English Technical Papers	1				1	15H/+30H/単位
	卒業設計			Graduation Design	4				4	この中から 1科目選択	
	設備設計演習			Exercises in Building Equipment Design	4				4		
	構造設計演習			Exercises in Structural Design	4				4		
	卒業研究			Graduation Research	9				1	8	
	小計			Subtotal	77	5	6	18	23	25	
選択 Elective Subjects	単独開講 Elective Subjects Offered Separately	工学基礎 Basic Subjects	コンピュータリテラシー演習	Computer Literacy	1		1				
		プログラミング演習	Computer Programming	1				1		30H/+15H/単位	
		計画系 Planning	造形	Basic Design	2	2					
			建築デザインⅠ	Architectural Design I	1		1				
			建築デザインⅡ	Architectural Design II	1				1		15H/+30H/単位
			建築計画Ⅱ	Architectural Planning II	1					1	30H/+15H/単位
			都市設計	Urban Design	1					1	30H/+15H/単位
			日本建築史Ⅱ	History of Japanese Architecture II	1				1		30H/+15H/単位
		環境系 Environment	近代建築史	History of Modern Architecture	1					1	30H/+15H/単位
			建築環境工学Ⅱ	Environmental Engineering in Architecture II	2				2		30H/+15H/単位
			建築設備Ⅰ	Building Equipment I	1					1	30H/+15H/単位
			構造系 Structure	構造計画	Structural Design	2					2
		基礎構造		Foundation Structures	1					1	30H/+15H/単位
		建築法規		Building Code	1					1	30H/+15H/単位
		生産系 Production	建築測量	Surveying for Building Construction	1					1	30H/+15H/単位
			建築生産	Building Production	1					1	30H/+15H/単位
			総合 Composition	建築創造演習	Creative Exercises in Architecture	1			1		
		小計			Subtotal	20	2	2	1	5	10
	並列開講 Elective Subjects Offered Simultaneously	計画環境 Planning and Environment	建築設計論	Theory of Architectural Design	1					1	30H/+15H/単位 この中から 3科目選択
			建築設備Ⅱ	Building Equipment II	1					1	
			建築デザイン演習	Exercises in Architectural Design	1					1	
		構造生産 Structure and Production	構造力学特論	Advanced Structural Mechanics	1					1	
			建築塑性解析	Plastic Analysis of Building Structures	1					1	
			建築振動学	Structural Dynamics	1					1	
	小計			Subtotal	6	0	0	0	0	6	
開設単位数			Total of Credits Offered	103	7	8	19	28	41		
修得可能単位数			Earnable Credit	92	7	8	19	28	30		
授業外科目		学外実習	Extramural Practice	1(2)					1(2)		
		課題研究	Exercises on Engineering	1					1		
		特別講義	Special Lecture	1					1		
		小計	Subtotal	3(4)							

一般科目(全専攻共通) General Education

授業科目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades				備考 Notes
				1年 1st		2年 2nd		
				前期	後期	前期	後期	
一般科目 General Subjects	必修 Required Subjects	英語講読Ⅰ Advanced English Reading I	2	2				
		英語講読Ⅱ Advanced English Reading II	2		2			
		技術者倫理 Engineering Ethics	2		2			
		必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	6	2	4			
	選択科目 Elective Subjects	日本語の表現技法 Advanced Writing and Speaking in Japanese	2				2	
		英語コミュニケーション English Communication	2			2		
		独語講読 Advanced German Reading	2	2				
		地域特性と人間生活 Regional Features and Human Life	2			2		
		地球環境と人間 The Environment of the Earth and Human	2		2			
		選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	10	2	2	4	2	
	一般科目開設単位数計 Total of Credits Offered on General Subjects		16	4	6	4	2	
専門基礎科目 Basic Subjects for Engineering	選択科目 Elective Subjects	応用解析Ⅰ Applied Analysis I	2	2				
		応用解析Ⅱ Applied Analysis II	2	2				
		応用数理Ⅰ Applied Mathematics I	2		2			
		応用数理Ⅱ Applied Mathematics II	2			2		
		現代物理 Modern Physics	2		2			
		現代化学 Modern Chemistry	2	2				
		環境科学 Environmental Science	2			2		
		専門基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered on Basic Subjects for Engineering	14	6	4	4		
	一般科目及び専門基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered		30	10	10	8	2	

専門科目(生産情報システム工学専攻) Advanced Production and Information Systems Engineering Course

授業科目 Subjects		単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades				備考 Notes		
			1年 1st		2年 2nd				
			前期	後期	前期	後期			
Technical Subjects 専門科目	Required Subjects 必修科目	生産情報システム特別研究 Thesis Research	12	3	3	3	3		
		生産情報システム技術英語 Advanced English for Engineers	2	2					
		合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1					
		生産情報システム特別実験 Advanced Experiments	1		1				
		基礎設計特別演習 Advanced Exercise for Design Fundamentals	2	1	1				
		創造設計特別演習 Advanced Exercise for Creative Designing	2			2			
		創造設計合同演習 Advanced Exercise Combination Creative Designing	2				2		
		特別実習Ⅰ Advanced Extramural Practice I	2	2					
		地域協働演習Ⅰ Exercise in Community Collaboration I	1			1		開設単位数には含まず	
		必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	24	9	5	5	5		
	Elective Subjects 選択科目	Basic Subjects 基礎工学	工業基礎力学 Dynamics and Design	2		2			E, I系に開講
			材料科学 Materials Science	2		2			M, I系に開講
			実用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	2				M, E系に開講
			設備設計 Design of Air-Conditioning	2			2		
			環境調整学 Environment Control Engineering	2			2		
		Interdisciplinary Subjects 複合的・学際的 資質育成	環境工学 Environmental Engineering	2			2		
			機械システム要素 Mechanical Systems Elements	2	2				E, I系に開講
			メカトロニクス概論 Introduction to Mechatronics	2		2			E, I系に開講
			熱力学概論 Introduction to Thermo Dynamics	2			2		I系に開講
			電気機器概論 Introduction to Electric Machinery	2			2		M, I系に開講
			情報システム Information System	2	2				M, E系に開講
			情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2				2	M, E系に開講
			材料工学概論 Introduction to Materials Engineering	2				2	
			分子生物学 Molecular Biology	2		2			
			建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
ユニバーサルデザイン Universal Design			2				2		
地域協働特論 Topics in Community Collaboration			1			1			
地域協働演習Ⅱ Exercise in Community Collaboration II			1			1		開設単位数には含まず	
特別実習Ⅱ Advanced Extramural Practice II			1～4			1～4			
Discipline Specific Subjects 深い専門性			エネルギー変換工学 Energy Conversion Engineering	2		2			
		応用流体工学 Applied Fluid Engineering	2		2				
		精密加工工学 Engineering of Precision Manufacturing	2	2					
		塑性加工工学 Theory of Plastic Working	2			2			
		自動生産システム Automatic Production Systems	2				2		
		機械システム制御 Mechanical System Control	2	2					
	デジタル制御 Digital Control	2			2				
	レーザ工学 Laser Engineering	2	2						
	パルスパワー工学 Pulsed Power Engineering	2		2					
	機能デバイス工学 Functional Devices	2			2				
	画像処理工学 Image Processing	2			2				
	パワーエレクトロニクス特論 Advanced Power Electronics	2	2						
	応用電子回路工学 Applied Electronic Circuits	2				2			
	電子物性工学 Material Science for Electronics	2	2						
	システム情報モデル Modeling for Information Processes	2		2					
デジタル回路設計 Digital Systems Design	2			2					
アルゴリズム論 Advanced Course of Algorithms	2	2							
ソフトウェア開発管理論 Advanced Software Engineering	2			2					
応用情報工学 Advanced Information Engineering	2			2					
光応用工学 Applied Optics	2		2						
情報通信工学 Information Network Engineering	2				2				
選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects		74	18	18	26	12			
専門科目開設単位数計 Total of Credits Offered on Technical Subjects		98	27	23	31	17			
一般科目及び専門基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered on General Subjects		30	10	10	8	2			
開設単位数総計 Total of Credits Offered		128	37	33	39	19			
修得単位数総計 Total of Credits Required		62以上							

専門科目（応用物質工学専攻）

Advanced Chemical Science and Engineering Course

授業科目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades				備考 Notes	
				1年		2年			
				前期	後期	前期	後期		
専門科目 Technical Subjects	必修科目 Required Subjects	応用物質工学特別研究	Thesis Research	12	3	3	3	3	
		応用物質工学技術英語	Advanced English for Engineers	2	2				
		合同特別実験	Advanced Experiments Combination	1	1				
		応用物質工学特別実験Ⅰ	Advanced Exercises I	1		1			
		応用物質工学特別実験Ⅱ	Advanced Exercises II	1			1		
		創造設計合同演習	Advanced Exercise Combination Creative Designing	2				2	
		応用物質工学特別演習	Advanced Exercise for Creative Designing	2	1	1			
		特別実習Ⅰ	Advanced Extramural Practice I	2	2				
		地域協働演習Ⅰ	Exercise in Community Collaboration I	1		1			開設単位数には含まず
		必修科目修得単位数計	Total of Credits on Required Subjects	23	9	5	4	5	
	基礎工学 Basic Subjects	工業基礎力学	Dynamics and Design	2		2			
		材料科学	Materials Science	2		2			
		実用情報処理	Advanced Computer Literacy	2	2				
		設備設計	Design of Air-Conditioning	2			2		
		環境調整学	Environment Control Engineering	2			2		
		環境工学	Environmental Engineering	2			2		
		機械システム要素	Mechanical Systems Elements	2	2				
		熱力学概論	Introduction to Thermo Dynamics	2			2		
		電気電子工学概論	Introduction to Electrical and Electronic Engineering	2		2			
		情報システム	Information System	2	2				
	複合的・学際的 Interdisciplinary Subjects	情報ネットワーク概論	Introduction to Information Networks	2				2	
		分子生物学	Molecular Biology	2		2			
		建築生産システム工学	Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
		ユニバーサルデザイン	Universal Design	2				2	
		地域協働特論	Topics in Community Collaboration	1		1			開設単位数には含まず
		地域協働演習Ⅱ	Exercise in Community Collaboration II	1		1			
		特別実習Ⅱ	Advanced Extramural Practice II	1～4		1～4			
		応用物理化学	Applied Physical Chemistry	2	2				
		無機構造化学	Structures in Inorganic Chemistry	2			2		
		有機合成化学	Synthetic Organic Chemistry	2	2				
	深い専門性 Discipline Specific Subjects	応用分析化学	Applied Analytical Chemistry	2		2			
		無機材料化学	Inorganic Material Chemistry	2			2		
		応用化学工学	Applied Chemical Engineering	2			2		
		遺伝子工学	Genetic Engineering	2				2	
		環境生物工学	Environmental Bioengineering	2				2	
		応用反応工学	Applied Reaction Engineering	2		2			
		選択科目開設単位数計	Total of Credits on Elective Subjects	46	10	12	16	8	
		専門科目開設単位数計	Total of Credits Offered on Technical Subjects	69	19	17	20	13	
		一般科目及び専門基礎科目開設単位数計	Total of Credits Offered on General Subjects	30	10	10	8	2	
		開設単位数総計	Total of Credits Offered	99	29	27	28	15	
		修得単位数総計	Total of Credits Required	62以上					

専門科目（建築学専攻）

Advanced Architecture Course

授業科目 Subjects			単位数 Number of Credits	学年別配当 Number of Credits by Grades				備考 Notes	
				1 年		2 年			
				前期	後期	前期	後期		
専門科目 Technical Subjects	必修科目 Required Subjects	建築学特別研究	Thesis Research	12	3	3	3	3	
		建築学技術英語	Advanced English for Engineers	2	1	1			
		合同特別実験	Advanced Experiments Combination	1	1				
		建築設計特別演習Ⅰ	Advanced Architectural Design and Drawing I	2	2				
		建築設計特別演習Ⅱ	Advanced Architectural Design and Drawing II	2			2		
		創造設計合同演習	Advanced Exercise Combination Creative Designing	2				2	
		特別実習Ⅰ	Advanced Extramural Practice I	2	2				
		地域協働演習Ⅰ	Exercise in Community Collaboration I	1		1			開設単位数に含まず
		必修科目修得単位数計	Total of Credits on Required Subjects	23	9	4	5	5	
	基礎工学 Basic Subjects	材料科学	Materials Science	2		2			
		実用情報処理	Advanced Computer Literacy	2	2				
		環境調整学	Environment Control Engineering	2			2		
		環境工学	Environmental Engineering	2			2		
		機械システム要素	Mechanical Systems Elements	2	2				
		熱力学概論	Introduction to Thermo Dynamics	2			2		
		電気電子工学概論	Introduction to Electrical and Electronic Engineering	2		2			
		情報システム	Information System	2	2				
		情報ネットワーク概論	Introduction to Information Networks	2				2	
		材料工学概論	Introduction to Materials Engineering	2				2	
	複合的・学際的 Interdisciplinary Subjects	分子生物学	Molecular Biology	2		2			
		建築生産システム工学	Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
		ユニバーサルデザイン	Universal Design	2				2	
		地域協働特論	Topics in Community Collaboration	1		1			開設単位数に含まず
		地域協働演習Ⅱ	Exercise in Community Collaboration II	1		1			
		特別実習Ⅱ	Advanced Extramural Practice II	1～4		1～4			
		建築防災システム工学	Disaster Prevention Systems Engineering	2		2			
		居住地計画論	Planning of Community Housing	2	2				
		都市・空間デザイン論	Urban and Space Design	2	2				
		景観設計論	Landscape Design	2				2	
	深い専門性 Discipline Specific Subjects	近代化建築史論	History of Japanese Modernization Period Monuments	2			2		
		建築保存再生論	Preservation and Reproduction Historic Buildings	2				2	
		構造解析学	Structural Analysis	2	2				
		鉄筋コンクリート耐震構造設計論	Seismic Design of Reinforced Concrete Structures	2		2			
		鋼構造設計論	Design of Steel Structures	2			2		
		建築構造設計論	Structural Article for Architecture	2				2	
		選択科目開設単位数計	Total of Credits on Elective Subjects	46	12	10	12	12	
		専門科目開設単位数計	Total of Credits Offered on Technical Subjects	69	21	14	17	17	
		一般科目及び専門基礎科目開設単位数計	Total of Credits Offered on General Subjects	30	10	10	8	2	
		開設単位数総計	Total of Credits Offered	99	31	24	25	19	
	修得単位数総計			Total of Credits Required	62以上				

図書館（マルチメディアセンタ図書情報管理部） Library

図書館には、現在（平成19年3月末）54,705冊の図書が収蔵されています。閲覧室は、学習閲覧室と研究閲覧室に分けられ、それぞれ様々な分野の学習や調査・研究に必要な図書や専門雑誌、その他の資料を配置しています。図書や専門雑誌の他に、利用者は一般雑誌や新聞、DVD、その他の授業に関連した資料を利用できます。

図書館は、夜間（夜8時まで）および土曜日（午前10時から午後4時まで）も開館し、学生や教職員の学習や調査・研究を支援しています。また、一般市民にも開放され、資料の閲覧だけでなく、貸出も行っています。

図書館には、視聴覚室やセミナー室が設備されている他、1階ロビーおよび2階廊下には、美術ギャラリーが開設され、地元画家の絵画など約40点展示しています。

The Library now contains as many as 54,705 volumes. On the second floor are an independent study hall and a reading room for study and research, each section houses books, journals and other materials needed for research and investigation in various subjects. In addition to books and journals, the students will find magazines, newspapers, videotapes, CD-ROMs and other aids related to class assignments.

The Library opens from 8:30 a.m. to 8 p.m. on weekdays, from 10 a.m. to 4 p.m. on Saturdays in order to support students and other visitors for their studies, investigation and research. The Library is also open to the people outside the college and they can borrow materials as well as read books.

An audio-visual facility and a seminar room are available. And a gallery was opened in the lobby on the first floor. About forty paintings painted by local artists are exhibited.

蔵書構成 Collection of Books

分類 Classification		000 総記 General Works	100 哲学 Philosophy	200 歴史 History	300 社会科学 Social Science	400 自然科学 Natural Science	500 工学 Engineering	600 産業 Industry	700 芸術 Arts	800 語学 Language	900 文学 Literature	合計 Total
冊数 Number of books	洋書 Foreign	332	114	266	164	691	717	7	58	494	2,382	5,225
	和書 Japanese	4,640	1,517	4,513	3,784	7,392	14,434	313	1,967	1,677	9,243	49,480
	計 Total	4,972	1,631	4,779	3,948	8,083	15,151	320	2,025	2,171	11,625	54,705

▼図書館カウンター

Lending Service



▲雑誌書架
Journal



情報処理センター(マルチメディアセンタ情報化推進部) Information Processing Center

情報処理センター（マルチメディアセンタ情報化推進部）は、本校のコンピュータリテラシを中心とした情報基礎教育の支援や情報通信技術を用いた一般教科・専門学科・専攻科の教育研究の推進と、校内LANシステムの維持管理を行います。

教育用コンピュータ演習室には、ネットワークで管理されたコンピュータを備えています。これらは、コンピュータリテラシ・語学教育・情報処理教育などのコンピュータを利用した教育に利用されます。

校内LANシステムは、Gigabitの高速ネットワークで構築されており、教職員や学生の間での情報交換に盛んに利用されています。また、高速回線でインターネットへ接続されており、電子メールやWWW（World Wide Web）などのサービスも行っています。

The information processing center does the support of the education of the information basics, the promotion of the education and the research with information and communication technology, and the maintenance and the management of the campus LAN(Local Area Network) system.

In the computer room for the education, it is equipped with the computer which was managed by the network. These are used for the education which used the computer of the computer literacy, the language education and the information processing education and so on.

Campus LAN system is constructed on the high-speed network of Gigabit Ethernet and is used for the communication between the staff and the student. The campus LAN is connected to the Internet with the high-speed line and provides the service of the E-mail and WWW(World Wide Web) and so on.

校内 LAN 機器	
装 置 名	型 名
センタースイッチ	Cisco Catalyst6506 Cisco Catalyst3750
フロントスイッチ	Cisco Catalyst2960G
エッジスイッチ	Cisco Catalyst2960G Cisco Catalyst3512 Cisco Catalyst3524 Cisco Catalyst2950
サーバ類	IBM xSeries330

教育用コンピュータ機器	
装 置 名	型 名
VIDシステムクライアント	Mint PC ridotto A
液晶モニター	I-O DATA LCD-A153V
レーザープリンタ	EPSON LP-9200
液晶プロジェクタ	EPSON ELP-7300
ネットワークカメラ	SONY SNC-RZ30
教育用サーバ	IBM xSeries306
教育用ファイルサーバ	IBM xSeries306



▲演習室での情報処理の授業

Education for Computer Literacy
at the Personal Computer Room



▲演習室での英語の授業

Education of English
at the Personal Computer Room

総合研究棟 General Research Building

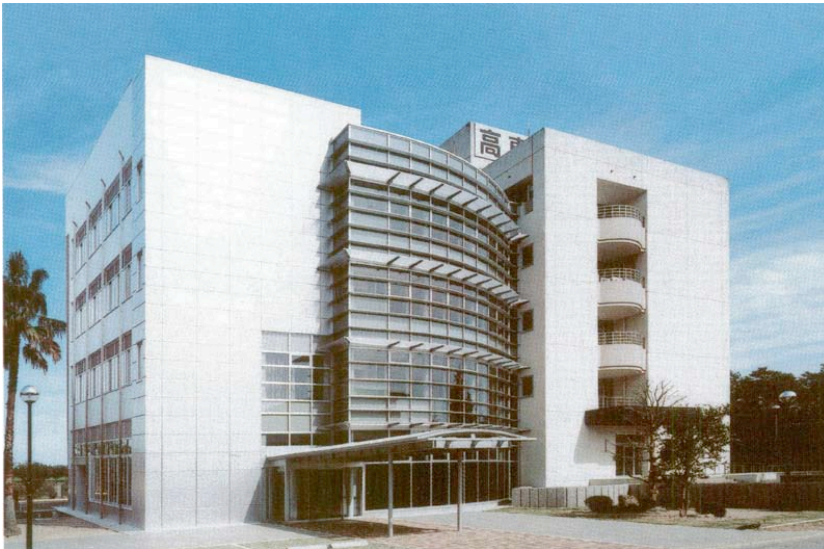
総合研究棟は、専攻科の拠点と地域連携のための共用実験室等からなる研究・教育のための施設で、平成15年3月に竣工しました。1階に展示場にも使えるロビー、地域共同テクノセンター事務室、大型機械を持ち込める総合研究室1、2階に専攻科講義室および総合研究室2、3階・4階に専攻科各分野の実験研究室、専攻科生の学習室、および電子情報工学科棟との連結部にリフレッシュコーナーがあります。

リフレッシュコーナーは共用施設でミニキッチン等も備え、学生が勉強の間にくつろぐ空間として利用されます。建物の構造は、地震に対してより強くするため、低降伏点鋼ダンパーを架構に装着し、3・4階は吊り構造にするなどの工夫をしています。また、地中の冷熱利用と太陽光発電装置を備え、室内空調の動力の一部を補っています。

The General Research Building was completed in March in 2003, which is the institute for research and education composed of the building for the advanced engineering course and the joint laboratories for the Regional Collaboration Center. The 1st floor has an exhibition hall, a Regional Collaboration Center office and a joint laboratory which has capacity of large

machines. The 2nd floor has a joint laboratory and lecture rooms for advanced engineering course students. The 3rd and 4th floors have laboratories exclusively for each major and study rooms for the students.

There are lounges at the connections with the Electronics and Information Engineering Faculty Building. The lounge, a common facility provided with a mini-kitchen, offers a space for the students to relax at recess. The frames are equipped with the low-yield-point hysteretic steel dampers for seismic response control and the 3rd and 4th floors have suspension structure. Moreover, the utilization of the cold heat strage in underground and photovoltaic power generation system installed on the building serve as supplementary energy for room air conditioners.



▲総合研究棟（左）と電子情報工学科棟
General Research Building(left),
Electronics and Information Engineering
Faculty Building



▲リフレッシュコーナー
Lounges

地域共同テクノセンター Regional Collaboration Center

地域共同テクノセンターは、高専におけるものづくり基盤技術の教育・研究・開発機能を高めて、中小企業等を対象とした技術相談や共同研究機能等を強化し、地域における産学官連携・協力を通じて地域の活性化を図ることを目的としています。また、当センターでは、地域の子供達および社会人向けの公開講座も企画・運営しています。

Regional Collaboration Center was founded for the purpose of activating the community through our college's active collaboration with local industries and local governments. It also aims at performing the functions of the education of, the research into, and the development of basic technology in producing commodities as well as holding a consultation with minor enterprisers in the area about technological problems and conducting the joint searches with them.

Moreover, this center plans and manages the extension lectures for regional children and adults.



▲分科会
Subcommittee

教育研究技術支援センター Technical Support Center for Education and Research

高専は、実践的技術者の育成という教育目標を掲げていますので、カリキュラムにはかなりの時間の実験・実習が組み込まれています。学生の実験・実習には技術職員の指導が不可欠であり、技術職員は本校教育の重要な役割を担っています。

近年、技術職員もさらなる技術の向上そして研究が求められるようになり、さらに他学科への支援も不可欠になることが見込まれ、教育研究技術支援センターが組織されました。

センターでは、技術職員の技術力の向上を図るため、外部での技術研修に積極的に参加すると共に、学内でも各班が輪番で技術研修会を計画実施しています。また教員と共同研究をする技術職員も増えつつあり、着実に技術力を向上させています。

Our college sets a goal of training the students to be practical engineers, and therefore, the curriculum asks them to spend a lot of time performing experiments and having practical training. The guidance of technical officials are indispensable to the students' experiments and practical exercises, so they take an very important role in the education.

Nowadays, technical officials are asked to attain proficiency in their skills to perform researches themselves and to give technical assistance to the other departments. Under these circumstances the Technical Support Center for Education and Research has been organized.

In order to reach higher technological levels, the Center's technical officials are to attend many technical workshops outside the college. Some groups of them regularly and discuss to innovate their skills. More and more technical officials have come to perform joint researches with the educational staff, thus their technical skills are being steadily improved.



▲朝礼
Morning Meeting



▲旋盤実習指導
Laboratory work for using lathes

修己館 Shuko-Kan (Students' Hall)

昭和57年度に学生のための福利施設が建設され、昭和58年4月から使用しています。この福利施設は、延面積888㎡の一部2階建鉄筋コンクリート造で「修己館」と称しています。

修己館には、1階に食堂、売店、保健室、カウンセラー室、研修室、2階に展示ホール、音楽鑑賞室、会議室、学生会室などを設けています。

The Shuko-Kan was built in April 1983 as welfare facility for the students. The two-story building with a floor space of 888m² includes a cafeteria, a health room, and a school store on the first floor. It also houses various students, service rooms on the second floor; an exhibition hall, an assembly room, and a room for the student council.



▲売店
School Store



▲食堂
Cafeteria

学生相談室 Student Counseling Room

平成11年4月にスタートした学生相談室は、修己館に、愛称『七福神の部屋』として開室し、教員4名に、看護師、非常勤カウンセラー2名（臨床心理士・精神科医）を加えた7名のスタッフで対応しています。

『いきいきと豊かな学生生活を送るために』をキャッチフレーズに、悩みや心配事などの相談に応じながら、自己の確立、社会性の育成を目標とし多彩な催しを織り込んだ活動を行っています。

Our new counseling system for the students started in April, 1999, at the Student Counseling Room nick-named "Shichifukujin-no-heya"-the Room of the Seven Deities of Good Luck-on the first floor of the Shuko-kan (Students' Hall), with the staff of three teachers, a nurse and two part-time counselors.

In order to realize the motto "For the Active and Fruitful Campus Life", we are all ready to listen to the students and share their worries and trouble, offering appropriate advice and suggestions. Moreover, we would like to function as a supporter for the students to establish themselves and learn how to maintain a harmonious relationship in the society.



▲相談室スタッフ
Staff



▲学生相談室
Counseling Room

進路支援室 Career Support Office

進路支援室は、在校生にとって、よりよい進路選択に役立つような企画や活動を行うために、平成18年度に開設されました。「よりよい進路選択に役立つ活動」とは卒業する時だけに役に立つ活動ではなく、その後々までも役に立つ「職業観形成」の一助になるような活動を意味します。当面は、学生に対する進路セミナーの企画等を行っていきます。

Career Support Office (CSO) was established in 2006 in order to make plans and promote activities to help the students choose better future career. Our activities are expected to contribute to forming their view of career useful to them not only on graduation, but continue to be helpful even at later stages of life. As the initial event, career seminars are being planned.



▲進路セミナー
Career Seminar



▲進路情報コーナー
Career Information Corner

有友情報室 You-You Information Office

有友情報室は、従来の同窓会組織とは別に、学校と卒業生とが相互に情報交換を図る目的から、平成18年度に開設されました。有友情報室の具体的な活動としては、例えば、卒業生のUターン情報などを含む転職・求人情報提供などを行います。逆に、卒業生からは、学校教育への有用な情報提供・人的支援などを頂くものです。同じく平成18年度に開設されました進路支援室とも連携しながら、学生のためのキャリア教育を含む進路支援への有効な情報提供も図っていきます。

You-You Information Office (YYIO) was established in 2006, separately from the alumni association, in order to promote mutual information exchange between ANCT and the graduates. As its specific activities, the office offers employment information to the graduates who plan to change jobs, or to return from the city to home to work. In return, we can get their useful information or human support for the college education. In collaboration with Career Support Office (CSO) also founded in the same year, this office also aims to offer students useful information on their future course including career education.

学寮 Dormitory

緑深い台地の校舎地区から坂を下ると、国指定文化財で6世紀の装飾古墳の一つである萩ノ尾古墳を経て、県境を隔てて、隣接する形で関川のほとりに「岱明寮」があります。

“若者”の健全な成長を象徴して「若葉」「青葉」「紅葉」「银杏」「桜」と名付けられた5つの寮舎に近県からの学生232名が起居をともにし、教員指導のもとに規律正しい集団生活の中でマナーと連帯感を身につけながら、豊かな人間性を養う教育の場として、寮生活を送っています。

また、寮生が自主的に決めた日課の中にうるおいと変化のある多彩な年中行事を織り込み、生活の楽しさのなかに信頼と協調の精神を学びとっています。

Past the national cultural asset Hagi-no-o Old Tomb, one of the ornamental old tombs in the 6th century, which lies far down the slope in front of the college on the green height, there stand the “Taimei” Dormitories located just across the prefectural border along the Seki River.

In the five living houses named “wakaba (young leaves)”, “aoba (green leaves)”, “momiji (maple leaves)”, “ginnan (gingko)” and “sakura (cherry)”, which are symbolic of the healthy growth of young boys and girls. Two hundred and thirty-two students from Fukuoka and nearby prefectures live together, and lead their dormitory lives training themselves to acquire manners and sense of solidarity in an orderly group life for the purpose of fostering generous human nature under the leadership of the teachers.

The students also cultivate their spirit of trust and cooperation while enjoying their everyday lives and taking various annual events into their voluntary routines.



▲桜棟（女子寮）
Sakura Dorm. (for the female student)

岱明寮入寮定員・現員 Admission Capacity, Present Number

区分 棟名 Classification Name of Dorm.	入寮学生 Borders	室数 Number of Rooms	定員 Admission Capacity		現員 Present Number
			一室当り Per Room	合計 Total	
若葉棟 Wakaba Dorm.	1・2学年 1st, 2nd	30	2 3	18 63	83
青葉棟 Aoba Dorm.	3学年 3rd	22	1 2 3	3 32 9	24
紅葉棟 Momiji Dorm.	改修予定	21	1 2 3	3 30 9	0
银杏棟 Ginnan Dorm.	4・5学年, 男子留学生 4th, 5th	70	1	70	79
桜棟 Sakura Dorm. (for the female student)	1～5学年 1st - 5th	42	1 2	36 12	46
5棟合計 Total				285	232

※平成 19 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2007

教員の研究活動 Research

海外先進教育実践プログラム

微小重力下における EHD/EMHD 二相流を用いた自然循環ループに関する研究の発展 Development of study on the natural circulation loop utilizing the EHD/EMHD two-phase flow under micro gravity	機械工学科 助教授 Department of Mechanical Engineering Associate Professor	マクマスター大学（カナダ） McMaster University (Canada)
--	---	---

奨学寄付金

平成 16 年度		平成 17 年度		平成 18 年度	
17 件	9,367 千円	14 件	13,624 千円	15 件	15,086 千円

科学研究費補助金

基盤研究（B）

線虫のエコトキシコゲノミクス Ecotoxicogenomics of <i>Caenorhabditis elegans</i>	物質工学科 教授 Department of Chemical Science and Engineering Professor	11,570 千円
--	--	-----------

基盤研究（C）

高齢者の住宅改修における改修・サポートシステム構築に関する研究 Research on proposal of repair and support system in the senior citizen's house repair	建築学科 教授 Department of Architecture Professor	500 千円
---	---	--------

萌芽研究

機能性を有するマイクロ・ナノバブルの基礎的研究 A basic study on the functional microbubbles and nanobubbles	物質工学科 教授 Department of Chemical Science and Engineering Professor	900 千円
新しい視点に立った高等物理教育教材の研究・開発 ～球技を中心に～ A Study on Advanced Physical Teaching Material Focused on Ball Game	一般教育科 助手 Department of General Education Research Associate	900 千円

若手研究（B）

溶接欠陥から発生する脆性破壊の適切な予測手法の開発 Development of prediction method for brittle fracture from weld defects	建築学科 講師 Department of Architecture Lecturer	1,800 千円
超ナノ微結晶ダイヤモンドのナノバンプ構造化による超高性能電界電子放出素子の開発 Development of ultra high-efficiency field emission devices by nano-bump structured ultra nanocrystalline diamond	電子情報工学科 助手 Department of Electronics and Information Engineering Research Associate	1,900 千円
熔融金属液滴の基材衝突における凝固形状制御 Control of splat morphology of metal droplet impacted onto substrate	物質工学科 助教授 Department of Chemical Science and Engineering Associate Professor	1,700 千円
構成的手法による異方的超伝導の発現機構に関する研究 A constructive approach to the origin of unconventional superconductivity	一般教育科 助教授 Department of General Education Associate Professor	1,000 千円

若手研究（スタートアップ）

構造化手法を用いた自閉症児・者の居住環境の改善に関する研究 Study on the improvement of living environment for people with autism through the structured teaching	建築学科 講師 Department of Architecture Lecturer	1,310 千円
--	--	----------

共同研究・受託研究

共同研究	平成18年度	9 件	14,740 千円
受託研究	平成18年度	6 件	14,872 千円

地域との交流（平成18年度） Regional Interchange

小・中学生対象講座

「漢字の仕組みとすごさを知ろう！」	7/12	大牟田市立米生中学校	20名
「夏休み体験教室 2006」 ～不思議な物質の世界を体験しよう～	7/28	有明工業高等専門学校	20名
エコタウンフェア 2006 ミニロボコン操縦体験	11/19	大牟田市エコサルクセンター	50名
エコタウンフェア 2006 LEDで電子蛍を作ろう！	11/19	大牟田市エコサルクセンター	100名
ミニロボット操縦体験	12/24	大牟田ゆめタウン	50名
ロボット体験フェア	2/17	大牟田市石炭産業科学館	30名

一般市民対象講座

くらしの中の「水の健康」教室	5/24	あらおシティモール研修室	24名
「環境と家計にやさしい電気の使い方」	10/8	大牟田市エコサルクセンター	20名
「紫外線の恐怖～オゾン層の破壊の現状～」	10/15	大牟田市エコサルクセンター	20名
「神秘からの脱却 ー多様性の国のインドの今」	11/26	大牟田市文化会館研修室1	27名
「インターネットセキュリティ入門」	11/29	大牟田市文化会館研修室1	34名
～日常会話での敬語の使い方指南～	12/22	大牟田市中央公民館研修室A	60名
「なくならないエネルギーの話」	01/23	あらおシティモール研修室	20名
「今、我が家の耐震を考える」	02/13	あらおシティモール研修室	13名
熊本ゆかりの詩人 丸山 馨の世界	02/03	荒尾市図書館	60名
日常会話での敬語の使い方	03/10	荒尾市図書館	50名
「太宰府時代の菅原道真」 ～漢詩集「管家後集」鑑賞～	6/29-3/22 (全8回)	大牟田市生涯学習課	6名

小中学校教員対象講座

身近な材料を使った橋の製作	8/2	有明工業高等専門学校	12名
有明海の自然状況と再生対策について	8/2	有明工業高等専門学校	24名

オープンカレッジ公開講座（8/26・27、有明高専校内）

NHKロボコン出場マシン等操縦体験	Free	化学で犯人を捜せ	Free
楽しい電子工作教室	50名	身の回りの物でオリジナルスライムを作ろう	Free
LEGOロボ大作戦	30名	楽しい折り紙建築	Free
LEDで電子蛍をつくろう！	Free	おもしろい照明デザイン	45名
日本語で書くWindowsプログラミング	20名	楽しい理科実験	Free
化学反応できれいなものをつくろう	Free	Webページで情報発信	30名
ロボットJリーグ	Free		

その他の活動

教務主事室主体	大牟田市教育委員会と連携協力協定を締結
教務主事室主体	(現代GP) 荒尾地域再生産学住協働プログラム ～まちなか研究室から食・酒づくり、まちづくり～
(吹奏学部ボランティア)	福祉施設や小学校等での演奏会



▲一般市民対象講座



▲小・中学生対象講座



▲ロボット操縦体験



▲ロボットJリーグ▲

外部審議会等委員

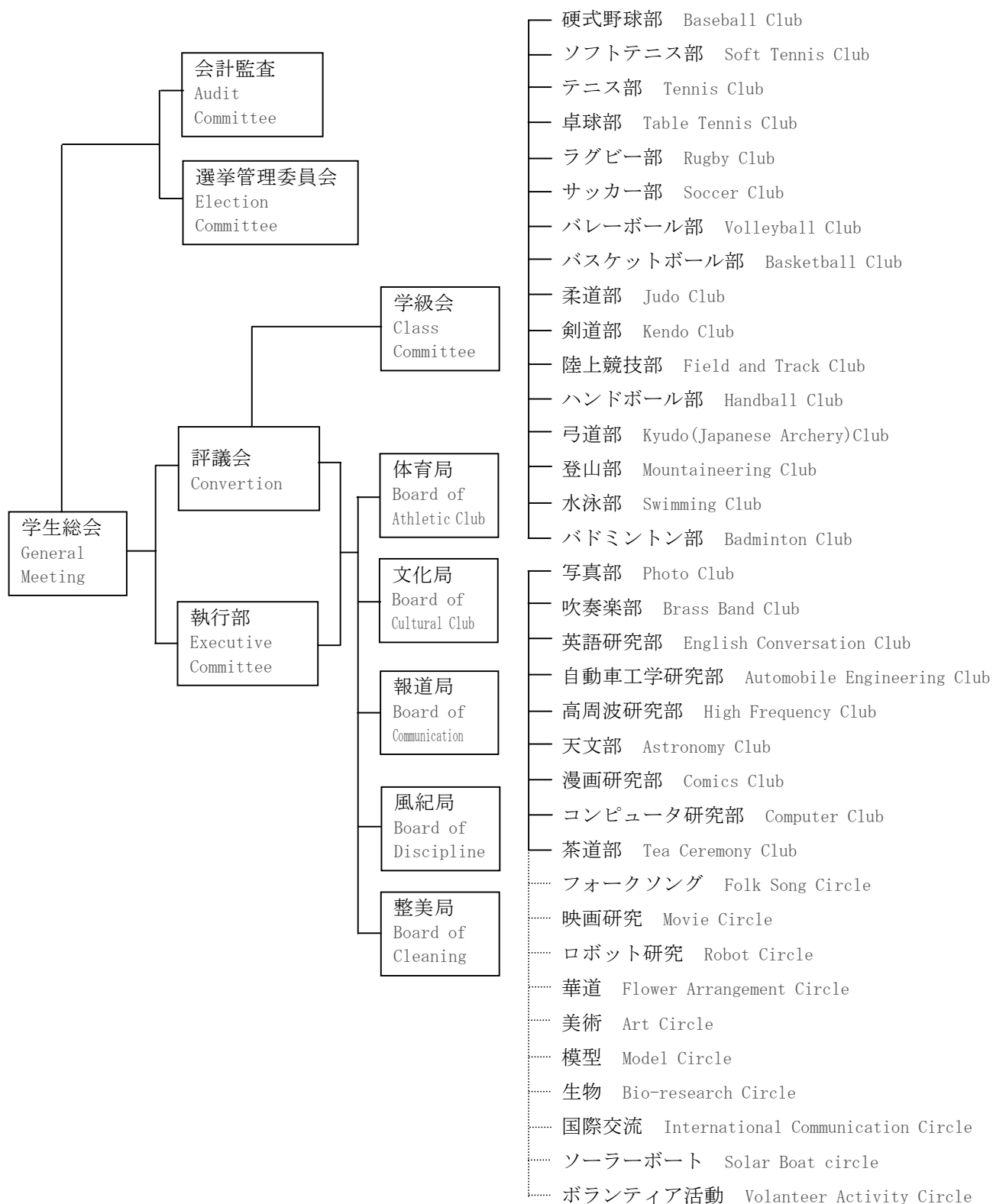
- ◎大牟田市ごみ散乱防止協議会委員
- ◎大牟田市スタートアップセンター評議委員会委員
- ◎大牟田市わくわくシティ基金事業運営委員
- ◎大牟田市環境リサイクル産業振興協議会副委員長
- ◎大牟田市環境リサイクル産業振興協議会委員
- ◎大牟田市環境リサイクル産業企画化支援評議委員会委員
- ◎大牟田市環境リサイクル産業評議委員会委員
- ◎大牟田市環境審議会委員
- ◎大牟田市技術開発支援事業専門委員会委員
- ◎大牟田市建築審査会会長
- ◎大牟田市産業活性化推進協議会委員
- ◎大牟田市事業用定期借地評議委員会委員
- ◎大牟田市新地地区市営住宅福祉施設設置委員会委員
- ◎大牟田市生活排水対策推進協議会委員
- ◎大牟田市地域活性化センター理事
- ◎大牟田市地域活性化センター企画運営委員
- ◎大牟田市地域活性化センター技術開発審査委員
- ◎大牟田市都市計画審議会委員
- ◎大牟田市入札監視委員会委員
- ◎大牟田市社会福祉施設等評定委員会委員
- ◎大牟田市障害福祉計画策定委員
- ◎大牟田自動車関連産業振興会相談役
- ◎大牟田自動車関連産業振興会委員
- ◎大牟田人材確保推進事業実行委員会委員
- ◎大牟田市教育委員会指定管理者候補者予備選定委員会委員
- ◎有明広域産業技術振興会企画運営部会員
- ◎「福岡県立三池工業高等学校レインボープロジェクト」評価委員
- ◎荒尾産炭地域振興センター助成事業審査会審査員
- ◎荒尾産炭地域振興センター評議員
- ◎荒尾市環境審議会委員
- ◎荒尾市起業家支援センター入居資格審査会審査委員
- ◎荒尾市地域再生雇用創出協議会委員
- ◎荒尾市地域再生事業推進委員会委員
- ◎荒尾市中央公民館運営審議会委員
- ◎荒尾市都市計画審議会委員
- ◎荒尾市立図書館協議会委員
- ◎荒尾カートピア構想推進協議会委員
- ◎久留米市伝統的町並み保存審議会委員
- ◎柳川市史編集委員会委員
- ◎柳川市文化財専門委員会委員
- ◎福岡県建築物耐震評価委員会専門委員会委員
- ◎NPO法人佐賀大学スーパーネット理事
- ◎平成18年度現代的教育ニーズ取組選定委員会ペーパーレフェリー

年間行事 College Calendar

4月	始業式 Opening Ceremony 入学式 Entrance Ceremony 定期健康診断 Periodical Physical Checkup 新入生歓迎行事 Event to Welcome New Students 開校記念日（20日） College Foundation Day ロボットグランプリ Robot Grand Prix
5月	新入生オリエンテーション Orientation for Freshmen 研修旅行（4年生） Visit to Factories for Study 春季球技大会 Inter-Class Tournament
6月	前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester キャンパスクリーン作業 Clean Campus Day 専攻科入学試験（推薦） Entrance Examination for Advanced Engineering Course
7月	工業高校系編入学試験（推薦） Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students 九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area 九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest 専攻科入学試験（学力前期） Entrance Examination for Advanced Engineering Course 前期末試験 Term Examination of 1st Semester
8月	夏季休業（8/13～9/30） Summer vacation 全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet 工業高校系編入学試験（学力） Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students オープンカレッジ Open Campus ロボットJリーグ Robot J League 保護者懇談会 Parent-Teacher Meeting
9月	学校説明会 Explanatory Meeting on Entrance Examination
10月	キャンパスクリーン作業 Clean Campus Day 体育祭 College Sports Day 入学説明懇談会 College Visit by Junior High School Students ロボットコンテスト九州沖縄大会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area
11月	九州沖縄地区高専ラグビー大会 Inter-College Rugby Football Meet in Kyushu-Okinawa Area 専攻科入学試験（学力後期） Entrance Examination for Advanced Engineering Course ロボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest 後期中間試験 Mid-Term Examination of 2nd Semester
12月	冬季球技大会 Inter-Class Tournament 冬季休業（12/25～1/7） Winter Vacation
1月	吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert 入学者選抜試験（推薦） Entrance Examination 専攻科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course
2月	学年末試験 Final Examination for 5th Grade Students 入学者選抜試験（学力） Entrance Examination 終業式 Closing Ceremony
3月	卒業式・修了式 Graduation Ceremony 学年末・春季休業（3/20～3/31） Year-End Vacation

学生会 Student Council

学生会組織 Student Council



高専体育大会成績(主なもの) The Principal Records of Athletic Meets in Colleges of Technology

地区大会（団体の部） Kyushu Athletic Meets

大会名 The Number of Athletic Meets	開催年 Year	種目 Event	成績 Record
第 37 回九州地区高専体育大会 The 37th Meet	平成 12 年 2000	水泳・バスケットボール(女子) Swimming, Basketball(female)	優勝 The 1st Prize
第 38 回 〃 The 38th Meet	平成 13 年 2001	水泳・テニス・バスケットボール(女子)・卓球 Swimming, Tennis, Basketball(female), Table Tennis	優勝 The 1st Prize
第 39 回 〃 The 39th Meet	平成 14 年 2002	水泳・バスケットボール(女子)・卓球 Swimming, Basketball(female), Table Tennis	優勝 The 1st Prize
第 40 回 〃 The 40th Meet	平成 15 年 2003	バスケットボール(女子)・卓球 Basketball(female), Table Tennis	優勝 The 1st Prize
第 41 回九州沖縄地区高専体育大会 The 41th Meet	平成 16 年 2004	バスケットボール(女子)・テニス(女子オープン)・バドミントン(女子オープン) Basketball(female), Tennis(female=open), Badminton(female=open)	優勝 The 1st Prize
第 42 回 〃 The 42th Meet	平成 17 年 2005	バスケットボール(女子) Basketball(female),	優勝 The 1st Prize
第 43 回 〃 The 43th Meet	平成 18 年 2006	卓球 Table Tennis	優勝 The 1st Prize

全国大会（団体の部） All Japan Athletic Meets

大会名 The Number of Athletic Meets	開催年／開催地 Year, Place	種目 Event	成績 Record
第 36 回全国高専体育大会 The 36th Meet	平成 13 年／広島・松江 2001/Hiroshima, Matsue	テニス・バスケットボール(女子) Tennis, Basketball(female)	準優勝・3 位 The 2nd, 3rd Prize
第 37 回全国高専体育大会 The 37th Meet	平成 14 年／一関・仙台 2002/Ichinoseki, Sendai	バスケットボール(女子)・バドミントン(男子) Basketball(female), Badminton	準優勝・3 位 The 2nd, 3rd Prize
第 38 回全国高専体育大会 The 38th Meet	平成 15 年／九州 2003/Kyushu	卓球(男子)・バスケットボール(女子) Table Tennis, Basketball(female)	3 位 The 3rd Prize
第 39 回全国高専体育大会 The 39th Meet	平成 16 年／東海・北陸 2004/Tokai, Hokuriku	バスケットボール(女子) Tennis, Basketball(female)	3 位 The 3rd Prize
第 40 回全国高専体育大会 The 40th Meet	平成 17 年／甲信越 2005/Kohinetsu	バドミントン(男子) Badminton	3 位 The 3rd Prize
第 41 回全国高専体育大会 The 41th Meet	平成 18 年／近畿 2006/Kohinetsu	バドミントン(男子) Badminton	3 位 The 3rd Prize



ロボットコンテスト全国大会 Robot Contest

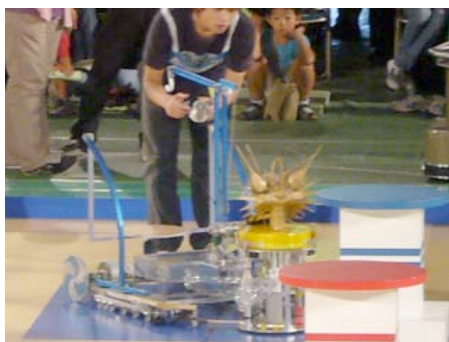
大会名 The Name of Event	ロボット名 Robot Name	成績 Record
第5回大会 ミステリーサークル The 5th Meet Mystery Circle	ビッグシューター	アイデア賞受賞
第6回大会 ステップダンス The 6th Meet Step Dance	大蛇山フェスティバル号	1回戦敗退
第11回大会 生命上陸 The 11th Meet Life Landing	スーカーパートゥング	ベスト8
第16回大会 鼎 The 16th Meet KANAE	まちっと遠くまで	1回戦敗退
第18回大会 大運動会 The 18th Meet DAI-UNDOUKAI	Heavy 級	2回戦敗退
第19回大会 ふるさと自慢特急便 The 19th Meet FURUSATO-JIMAN Express	Centi-Pede	ベスト8

プログラミングコンテスト Programming Contest

第4回大会 The 4th Meet	自由部門 Free	特別賞
第6回大会 The 6th Meet	自由部門 Free	審査員特別賞
第7回大会 The 7th Meet	課題部門 Required	佳作
第8回大会 The 8th Meet	課題部門・自由部門・競技部門 Required, Free, Game	優秀賞・優秀賞・文部大臣賞(優勝)
第13回大会 The 13th Meet	自由部門 Free	敢闘賞
第15回大会 The 15th Meet	自由部門 Free	敢闘賞
第16回大会 The 16th Meet	自由部門 Free	敢闘賞

デザインコンペティション Design Competition

平成16年度 石川 2004 in Ishikawa	地域交流シンポジウムセッション	優秀賞
平成17年度 明石 2005 in Akashi	構造デザイン・環境デザイン	本戦出場・本戦出場
平成18年度 都城 2006 in Miyakonojo	プロポーザルコンペティション	会場審査賞



学生 Students

学科別学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students(2007)

区分 学科 Department	学級数 Class	入学定員 Admission Capacity	総定員 Total of Capacity	在学生数 Present Number of Students					
				1 学年 1st	2 学年 2nd	3 学年 3rd	4 学年 4th	5 学年 5th	合計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering	1	40	200	44 (2)	41 (1)	36 (1)	43 (2)	32 (0)	196 (6)
電気工学科 Electrical Engineering	1	40	200	42 (1)	46 (1)	42 (2)	36 (2) [1]	36 (3)	202 (9) [1]
電子情報工学科 Electronics and Infor- mation Engineering	1	40	200	45 (9)	43 (7)	44 (14) [1]	43 (8)	33 (14) [1]	208 (52) [2]
物質工学科 Chemical Science and Engineering	1	40	200	40 (22)	44 (20)	42 (15)	36 (19)	35 (19) [1]	197 (93) [1]
建築学科 Architecture	1	40	200	44 (16)	41 (17)	41 (13) [1]	45 (16)	36 (16)	207 (78) [1]
合計 Total	5	200	1,000	215 (48)	215 (46)	205 (45) [2]	203 (47) [1]	172 (52) [2]	1010 (238) [5]

(注) 平成 19 年 5 月 1 日現在。()内は女子で内数, []内は留学生で内数 As of May 1, 2007 (female students), [overseas students]

専攻科学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students(2007)

専攻名 Course	区分 Classification	入学定員 Admission Capacity	総定員 Total of Capacity	在学生数 Present Number of Students		
				1 学年 1st	2 学年 2nd	合計 Total
生産情報システム工学専攻 Advanced Production and Information System Engineering		12	24	23 (2)	16 (0)	39 (2)
応用物質工学専攻 Advanced Chemical Science and Engineering		4	8	7 (5)	4 (3)	11 (8)
建築学専攻 Advanced Architecture		4	8	8 (4)	5 (2)	13 (6)
合計 Total		20	40	38 (11)	25 (5)	63 (16)

(注) 平成 19 年 5 月 1 日現在。()内は女子で内数 As of May 1, 2007 (female students)

入学志願者数・倍率 Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination (2006, 2007)

志願者数 (倍率) Applicant (Rate)

平成年度 Year	機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Infor- mation Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	合計 Total
18	89 (2.2)	64 (1.6)	70 (1.8)	71 (1.8)	75 (1.9)	369 (1.8)
19	64 (1.6)	75 (1.9)	58 (1.5)	74 (1.9)	63 (1.6)	334 (1.7)

新入生の出身地（平成19年度） Hometown Classification of Students

出身地 Area	人数
福岡県 Fukuoka Prefecture	
北九州市 Kitakyushu City	2
福岡市 Fukuoka City	20
大牟田市 Omuta City	43
久留米市 Kurume City	11
飯塚市 Iizuka City	1
柳川市 Yanagawa City	13
朝倉市 Asakura City	3
行橋市 Yukuhashi City	1
筑後市 Chikugo City	5
大川市 Okawa City	12
小郡市 Ogohri City	2
筑紫野市 Chikushino City	1
春日市 Kasuga City	1
大野城市 Onojo City	1
前原市 Maebaru City	1
うきは市 Ukiha City	4
みやま市 Miyama City	9
糟屋郡 Kasuya District	6
三潞郡 Mizuma District	1
朝倉郡 Asakura District	2
三井郡 Mitsui District	1
三池郡 Miike District	1
八女郡 Yame District	2

出身地 Area	人数
熊本県 Kumamoto Prefecture	
熊本市 Kumamoto City	6
荒尾市 Arao City	19
玉名市 Tamana City	16
山鹿市 Yamaga City	2
玉名郡 Tamana District	10
鹿本郡 Kamoto District	3
佐賀県 Saga Prefecture	
佐賀市 Saga City	2
武雄市 Takeo City	1
三養基郡 Miyaki District	2
佐賀郡 Saga District	1
長崎県 Nagasaki Prefecture	
壱岐市 Iki City	1
雲仙市 Unzen City	1
佐世保市 Sasebo City	1
大分県 Oita Prefecture	
日田市 Hita City	1
合計 Total	209

学生通学状況 Students' Residence

区分 Classification	学年 Grade 1st	2 学年 2nd	3 学年 3rd	4 学年 4th	5 学年 5th	合計 Total
寄宿舎 Dormitory	57 (10)	54 (12)	41 (8)	43 (7)	37 (9)	232 (46)
下宿 Lodging	5 (1)	2 (0)	4 (2)	10 (4)	8 (2)	29 (10)
自宅通学 Home	153 (37)	159 (34)	160 (35)	150 (36)	127 (41)	749 (182)
合計 Total	215 (48)	215 (46)	205 (45)	203 (47)	172 (52)	1,010 (238)

平成 19 年 4 月 20 日現在, ()内は女子で内数 As of April 20, 2007, (female students)

卒業生 Graduates

卒業生数 Number of Graduates

機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering 工業化学科 Industrial Chemistry	建築学科 Architecture	計 Total
1,416	1,389	514	314 ----- 1,017	1,257	5,907

平成18年度卒業生の進路状況 Employment or Academic Position of Graduates(2006)

区分 Classification		機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	計 Total
卒業生数 Number of Graduates		46	41	35	32	38	192
就職希望者数 Number of Applicants for Employment		28	30	12	20	27	117
就職者数 Number of Employed		28	30	12	20	27	117
進学者数 Number of Admissions into Universities		17	11	20	11	11	70
その他（含む自営業） Others(including independent enterprises)		1	0	3	1	0	5
地域 Regions	県外 Other Prefectures	19	23	5	16	12	75
	県内 Fukuoka Prefecture	9	7	7	4	15	42
求人会社数 Number of Companies Concerned		560	555	471	310	253	2,149
求人倍率 Rate of Posts Offered		20.0	18.5	39.3	15.5	9.4	18.4

平成19年度大学編入学・高専専攻科進学状況 Entrance into Universities (2007)

大学等名 Names	人数 Entrances	大学等名 Names	人数 Entrances
有明高専専攻科 Ariake National College of Technology Advanced Course	37	鹿児島大学 Kagoshima Univ.	1
豊橋技術科学大学 Toyohashi Univ. of Technology	3	岡山大学 Okayama Univ.	2
長岡技術科学大学 Nagaoka Univ. of Technology	1	大阪大学 Osaka Univ.	1
九州大学 Kyushu Univ.	3	山口大学 Yamaguchi Univ.	1
九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	8	京都府立大学 Kyoto Prefectural Univ.	1
熊本大学 Kumamoto Univ.	2	九州共立大学 Kyusyu kyoritsu Univ.	1
佐賀大学 Saga Univ.	4	日本大学 Nihon Univ.	1
長崎大学 Nagasaki Univ.	2	津山高専専攻科 Tsuyama National College of Technology Advanced Course	1
大分大学 Oita Univ.	1	計 Total	70

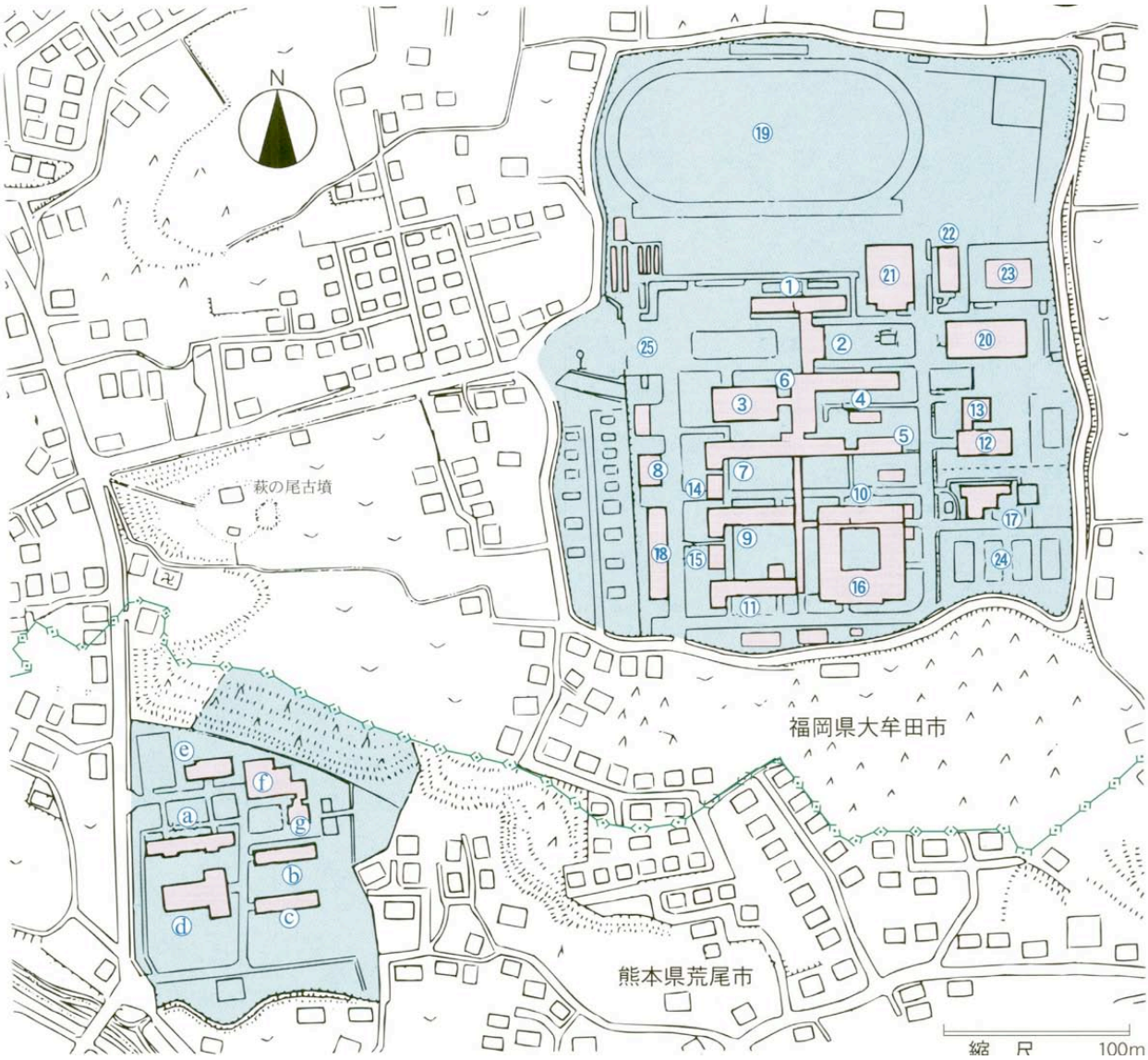
就職狀況一覽表 List of Employment (2006)

学科名		機 械 工 学 科	電 気 工 学 科	電 子 情 報 工 学 科	物 質 工 学 科	建 築 学 科	専 攻 科	合 計	学科名		機 械 工 学 科	電 気 工 学 科	電 子 情 報 工 学 科	物 質 工 学 科	建 築 学 科	専 攻 科	合 計
会社名									会社名								
	浅沼組					1		1	中央エンジニアリング	1							1
	旭化成				1			1	中外製薬工業		1			1			2
	アダル					1		1	津田工業	1							1
	アミ環境デザイン					1		1	DNP西日本			1					1
	有明環境整備公社				1			1	デンソー	1							1
	いすゞエンジニアリング	1						1	デンソーテクノ		1	1					2
	出光興産		1					1	東海旅客鉄道		1						1
	今村組					1		1	東京エレクトロンFE	1							1
	上村建設					1		1	東陶機器	1	1						2
	Wood Village Ltd.				1			1	東洋新薬					1			1
	エージーピー		1					1	東レエンジニアリング							1	1
	縁					2		2	東レ建設						1		1
	NECフィールディング			1				1	戸田建設						1		1
	NTTコムウェア九州			1				1	トプコン		1						1
	NTTファシリティーズ		1					1	トヨタ自動車		1						1
	荏原九州						1	1	ニコン	1							1
	大林組					1		1	西日本電信電話		1						1
	オグシホーム					2		2	西日本旅客鉄道		1						1
	オレンジコーポレーション			1				1	西松建設						1		1
	環アソシエイツ					1		1	日産自動車			1					1
	キャノン	1	1					2	日東電工					1			1
	キャノンシステムアンドサポート	1						1	日ポリ化工						1		1
	九州グリコ						1	1	日本ファインコーティングス					1			1
	九州旅客鉄道		1	1				2	日本ペイント					1			1
	九鉄工業					1		1	ニプロ					1			1
	京セラ		2					2	日本触媒					1			1
	極東開発工業	1						1	日本たばこ産業			1					1
	ケーシーシー			1				1	日本ビソー	1					1		2
	鴻池組					1		1	日本モレックス							1	1
	再春館製薬所				1			1	博多港ふ頭		1						1
	SUMCO					1		1	パナソニックコミュニケーションズ		1						1
	山九					1		1	半導体エネルギー研究所		1						1
	三洋化成工業				1			1	日立造船メカニカル						1		1
	サンリツオートメイション		1					1	H I P						1		1
	ジャパンアクアテック						1	1	B P A	1		1					2
	J A L 航空機整備東京	1						1	富士重工業	1							1
	J A L 航空機整備成田	1	1					2	富士ソフト		1						1
	昭栄化学工業						1	1	富士通南九州システムエンジニアリング		1						1
	触媒化成工業				1			1	ブラザー工業	1							1
	住友林業						1	1	防衛省						1		1
	積和不動産九州						2	2	前田建設工業						1		1
	センチュリーホーム					1		1	松下エコシステムズ		1						1
	ソニー		1					1	マツダ	1							1
	ソニーイーエムシーエス	2						2	マツダE&T	1							1
	ソニーセミコンダクタ九州	1		1			1	3	三井金属鉱業	1				1			2
	第一精工	1	1					2	三菱化学エンジニアリング	1	1						2
	ダイキンエアテクノ九州	1						1	三菱重工業	1						1	2
	ダイキン工業	1						1	三菱電機システムサービス		1						1
	ダイダン					1		1	三菱電機ビルテクノサービス	1	1						2
	大和ハウス工業					1	3	4	室町ケミカル					1			1
	高砂熱学工業					1		1	森永乳業					1			1
	高木工業				1			1	矢崎総業		1						1
	竹中工務店						1	1	安川電機		1						1
	田中貴金属工業						1	1	ユニオン建材ビルダー						1		1
	田中電子工業				2			2	ユニチカ					1			1
	丹青社					1		1	ユニバーサルマリンシステムズ			1					1
									計	28	30	12	20	27	19		136

施設 Facilities

所在地		福岡県大牟田市	熊本県荒尾市	合計
区分				
土地 (m ²)	校舎地区	83,125		83,125
	寄宿舍地区		23,338	23,338
	職員宿舍敷地	8,353	5,228	13,581
	合計	91,478	28,566	120,044
建物 (延面積) (m ²)	校舎等	25,433		25,433
	寄宿舍等		5,684	5,684
	職員宿舍	戸数(戸)	17	43
		面積	1,056	2,586
	合計	26,963	6,740	33,703

施設配置図 Campus Map



校舎等建物明細 Details of College Buildings

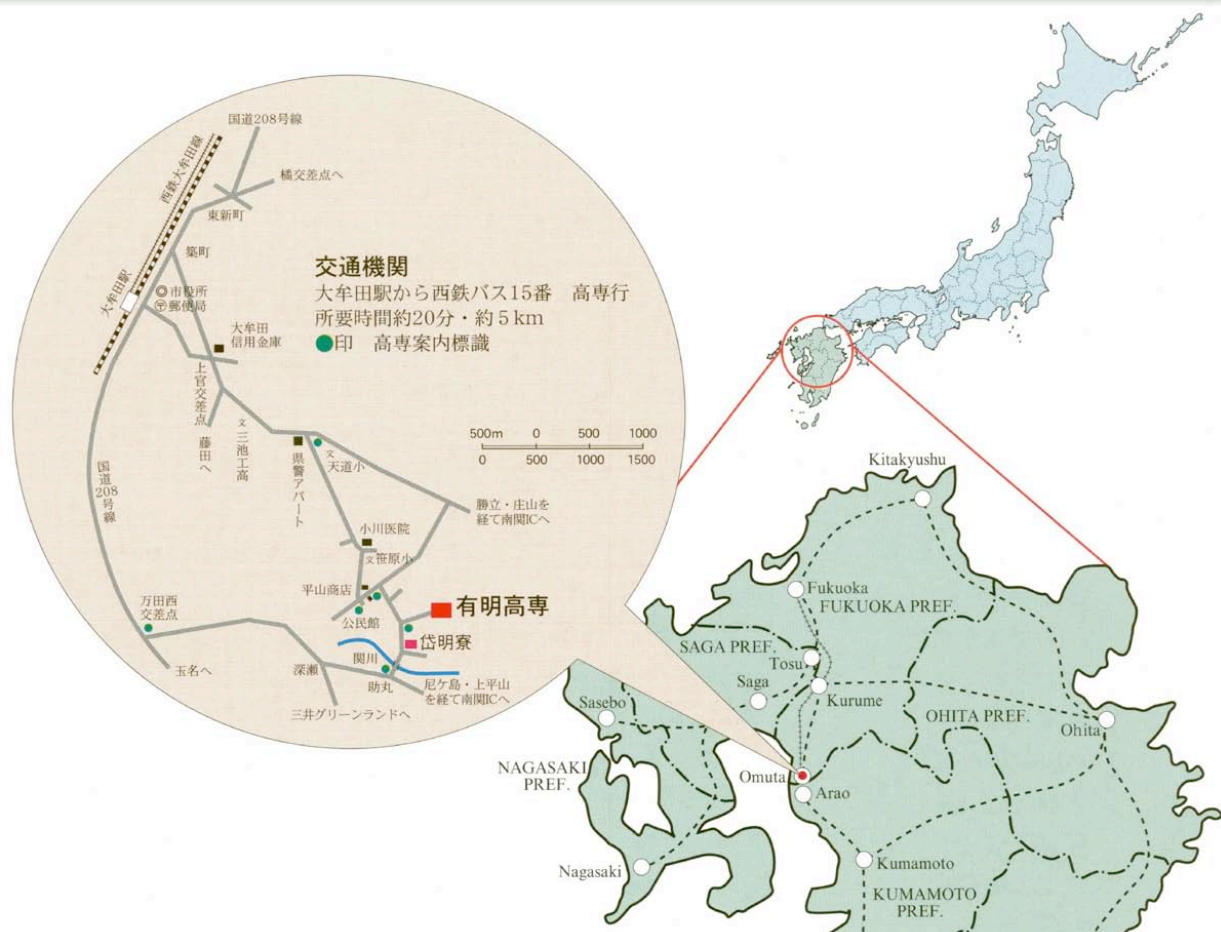
①～⑳, ㉑～㉓は、施設配置図の記号

棟別		構造※1	延面積(m ²)
校舎地区 College Area			
①	管理棟 Administration Office Building	RC2	832
②	学生課棟 Administration Office Building	RC1	140
③	図書館 Library	RC3	1,572
③	情報処理センター Information Processing Center	RC3	406
④	一般教育北棟 North Building for General Education	RC3	2,506
⑤	一般教育南棟 South Building for General Education	RC3	1,305
⑥	共通専門棟 Building for Common Technical Course Education	RC3	319
⑦	物質工学科棟 Department of Chemical Science and Engineering	RC3	1,625
⑧	物質工学科生物棟 Building for Biological Engineering	S2	547
⑨	電気工学科棟 Department of Electrical Engineering	RC3	1,484
⑩	機械工学科棟 Department of Mechanical Engineering	RC2	869
⑪	建築学科棟 Department of Architecture	RC3	1,484
⑫	電子情報工学科棟 Department of Electronics and Information Engineering	RC5	2,224
⑬	総合研究棟 General Research Building	S4	1,602
⑭	合同教育北棟 North Multipurpose Building for Education	RC3	513
⑮	合同教育南棟 South Multipurpose Building for Education	RC3	602
⑯	実習工場棟 Workshop	RC1・S1	1,770※2
⑰	共同研究棟 General Research Building	S1	350
⑱	福利施設棟 Students' Hall (Shuko-Kan)	RC2	888
㉑	第1体育館 1st Gymnasium	S1	1,075
㉒	第2体育館 2nd Gymnasium	S1	908
㉓	武道館 Kendo and Judo Hall	S1	324
	環境開発棟	RC2	263
	サークル室	RC1	168
	その他	RC1・S	1,732
小計 Subtotal			25,508
寄宿舎地区 Dormitory Area			
㉔	若葉棟 Wakaba(Living House)	RC3	1,358
㉕	青葉棟 Aoba(Living House)	RC3	648
㉖	紅葉棟 Momiji(Living House)	RC3	648
㉗	銀杏棟 Ginnan(Living House)	RC3	1,258
㉘	桜棟 Sakura(Living House)	RC4	953
㉙	食堂等その他(㉚浴室) Dining Room (Bathroom)	RC1・B1	819
小計 Subtotal			5,684
合計 Total			31,192
野外体育施設(校舎地区)			
⑲	陸上競技場 Play Ground	400mトラックコース	
	野球場 Baseball Field	1面(7,441 m ²)	
㉚	プール Swimming Pool	25m(7コース)	
	弓道場 Kyudo Field	3人立	
	ハンドボールコート Handball Court	2面(3,156 m ²)	
㉛	テニスコート Tennis Court	5面(3,790 m ²)	

※1 RC:鉄筋コンクリート, S:鉄骨, B:ブロック, 数字は階数

※2 機械工学科実験室 808 m²を含む

学校案内図 Location



連絡先 Contact Us

独立行政法人国立高等専門学校機構
Institute of National Colleges of Technology
有明工業高等専門学校
Ariake National Colleges of Technology

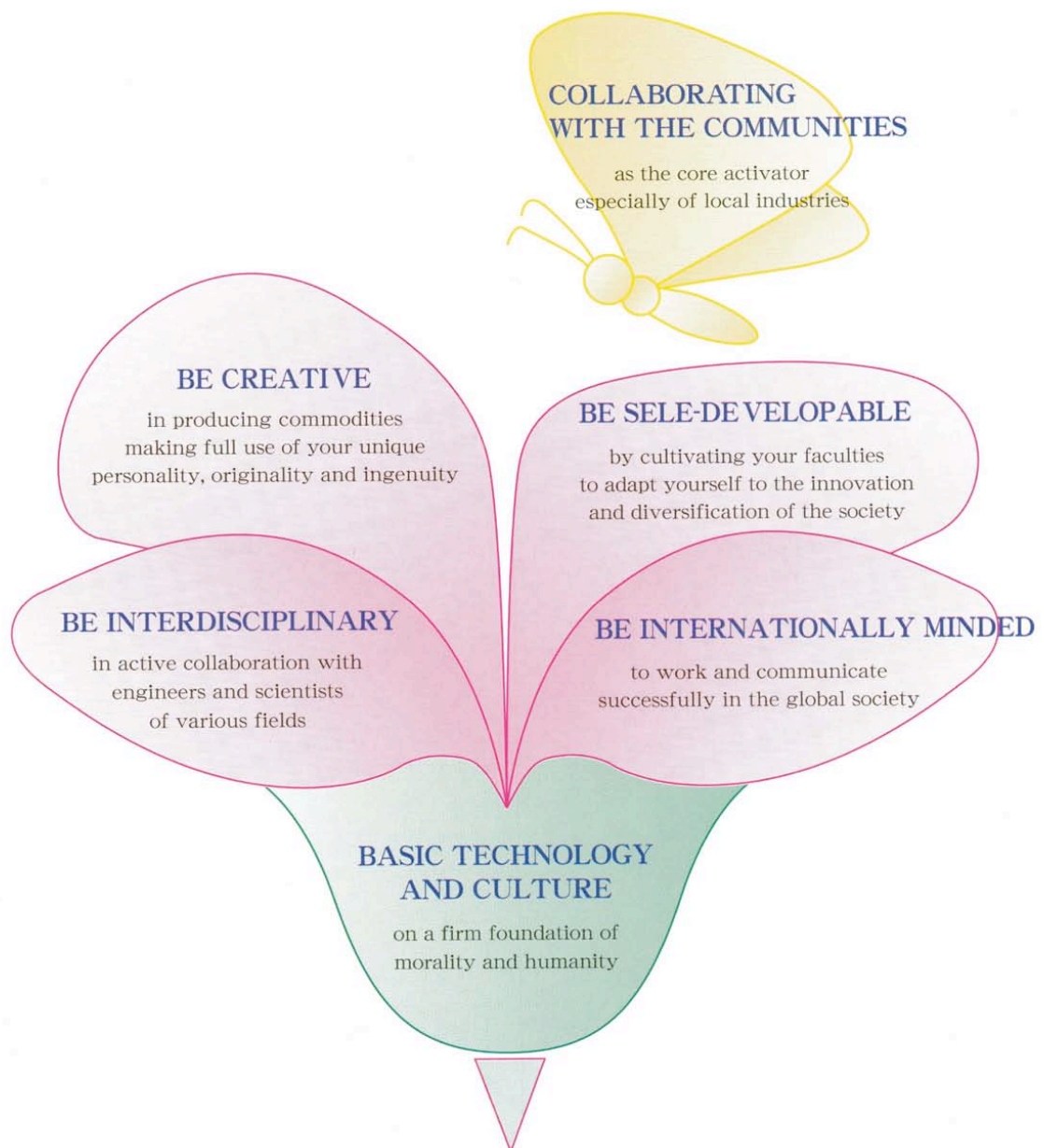
所在地 校舎地区 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150
Address (College) 150 Higashihagio-Machi, Omuta Fukuoka, Japan 836-8585
寄宿舎地区 〒864-0011 熊本県荒尾市下井手 2
(Dormitory) 2 Shimoide, Arao, Kumamoto, Japan 864-0011
e-mail www-admin@ariake-nct.ac.jp
URL <http://www.ariake-nct.ac.jp/>

総務課 TEL 0944-53-8611
General Affairs Division (FAX 0944-53-1361)
学生課 TEL 0944-53-8622
Student Affairs Division (FAX 0944-53-8862)
機械工学科 TEL 0944-53-8865 (FAX 兼用)
Department of Mechanical Engineering
電気工学科 TEL 0944-53-8867 (FAX 兼用)
Department of Electrical Engineering
電子情報工学科 TEL 0944-53-8873 (FAX 兼用)
Department of Electronics and Information Engineering
物質工学科 TEL 0944-53-8869 (FAX 兼用)
Department of Chemical Science and Engineering

建築学科 TEL 0944-53-8871 (FAX 兼用)
Department of Architecture
一般教育科 TEL 0944-53-8876 (FAX 兼用)
Department of General Education
図書館 TEL 0944-53-8613 (FAX 兼用)
Library
学生相談室 TEL 0944-53-8657 (FAX 兼用)
Student Counseling Room
寄宿舎 TEL 0944-53-8630 (FAX 兼用)
Dormitory

THE EDUCATIONAL PRINCIPLE OF ARIAKE NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

OUR STUDENTS SHOULD BE EDUCATED TO BE TECHNOLOGICAL ENGINEERS
CHARACTERIZED BY
CREATIVITY, SELF-DEVELOPMENT, INTERDISCIPLINARITY, AND INTERNATIONALITY
ON THE BASIS OF EXTENSIVE KNOWLEDGE OF BASIC TECHNOLOGY
AS WELL AS HIGH CULTURE.



AIM AT COPING WITH PROBLEMS FLEXIBLY
FOR THE GOAL OF DEVELOPING HUMAN FRIENDLY TECHNOLOGY
HARMONIZED WITH NATURAL ENVIRONMENT.



学校要覧

COLLEGE BULLETIN

(平成 19 年度)

独立行政法人国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

Ariake National Colleg of Technology

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150

150 Higashihagio-Machi, Omuta Fukuoka, Japan 836-8585

総務課

General Affairs Division

e-mail

URL

TEL 0944-53-8611

FAX 0944-53-1361

www-admin@ariake-nct.ac.jp

<http://www.ariake-nct.ac.jp/>

